第7053号 本文

官報

第七千五十三號

明治四十年一月四日 金曜日 印刷局

○府令

統監府令第五十五號

明治三十九年十二月統監府令第四十九號統監府鐵道管理局運輸營業規程第二十五條ニ依リ徴收スル增賃金額左ノ通定ム

明治三十九年十二月二十七日

臨時統監代理韓國駐箚軍司令官 男爵長谷川好道

統監府鐵道管理局運輸營業規程第二十五條ニ依リ徴收スル增賃金ハ二十錢ト ス但シ乘車區間、乘越又ハ乘換區間ノ運賃カ二十錢以內ナルトキハ其ノ運賃ト同額トス

本令ハ明治四十年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

臺灣總督府令第七十八號

年賀電報規則左ノ通相改ム

明治三十九年十二月二十日 臺灣總督 子爵佐久間左馬太

年賀電報規則

第一條 年賀電報ハ明治四十年一月一日ヨリ三日間各電信局所ニ於テ之ヲ取扱フヘシ

第二條 年賀電報ハ私報ニ準シテ取扱フモノトス

第三條 年賀電報ハ電報賴信紙本文欄內ニ「年賀電報」ト記載シテ賴信スヘシ

發信人居所氏名ハ受信人居所氏名ノ下欄ニ片假名十字以內ヲ限リ記載スヘシ

受信人氏名ニ附記シタル「閣下」「殿」ハ之ヲ傳送ス

第四條 左ノ電報ハ年賀電報ノ取扱ヲ爲サス

一 本島以外ニ發著スルモノ

二 歐文電報

三 指定アルモノ及二名以上ニ宛テタルモノ

四 本文欄內ニ通信文ヲ記載シタルモノ

五 前各條ニ適合セサルモノ

第五條 年賀電報ノ料金ハ左ノ如シ

一 同一市街內ニ發受スル電報料 一通每ニ 金五錢

二 前號以外ノ電報料 一通每ニ 金十錢

第六條 年賀電報ハ「謹賀新年」ト印刷シタル特殊ノ送達紙ヲ用ヰ封緘ヲ爲サス之ヲ配達ス

第七條 此ノ規則ニ定ムルモノノ外ハ一般ノ規則ニ依ル

臺灣總督府令第七十九號

明治三十七年十一月府令第八十五號中電話料及電話呼出料ノ部ニ左ノ通追加ス

明治三十九年十二月二十一日 臺灣總督 子爵佐久間左馬太

頭圍宜蘭間	十錢	十錢
頭圍羅東間	十錢	十錢
宜蘭羅東間	十錢	十錢
瑞芳基隆間	十錢	十錢
瑞芳金包里間	十錢	十錢
瑞芳臺北間	二十五錢	十錢
瑞芳淡水間	三十錢	十錢
瑞芳宜蘭間	四十五錢	十錢

臺灣總督府令第八十號

明治三十八年六月府令第三十八號製糖場取締規則中左ノ通改正ス

明治三十九年十二月二十二日 臺灣總督 子爵佐久間左馬太

第三條第二項ヲ左ノ如ク改ム

原料採取區域內ニ於テハ臨時臺灣糖務局長ノ許可ヲ受ケスシテ在來ノ構造ニ依ル糖廊ヲ設立スルコトヲ得ス

原料採取區域內ノ甘蔗ハ臨時臺灣糖務局長ノ許可ヲ受ケスシテ之ヲ區域外ニ搬出シ若ハ砂糖以外ノ製造用原料ニ供スルコトヲ得ス

第五條 第一條第一項及第三條第二項第三項ニ違背シタル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

臺灣總督府令第八十一號

明治三十七年十一月府令第八十五號電話料及電話呼出料中左ノ通改正ス

本令ハ明治三十九年十二月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十九年十二月二十二日 臺灣總督 子爵佐久間左馬太

基隆臺北間	二十五錢	十錢
基隆宜蘭間	三十五錢	十錢
基隆淡水間	三十錢	十錢

金包里臺北間	三十錢	十錢
金包里淡水間	三十錢	十錢
瑞芳宜蘭間	三十五錢	十錢

臺灣總督府令第八十二號
明治三十七年十一月府令第八十五號中電話料及電話呼出料ノ部ニ左ノ通追加ス
明治三十九年十二月二十二日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

鳳山斗六間	五十五錢	十錢
鳳山嘉義間	四十五錢	十錢
鳳山鹽水港間	三十五錢	十錢
鳳山臺南間	三十錢	十錢
鳳山橋仔頭間	二十五錢	十錢
鳳山打狗間	十五錢	十錢

臺灣總督府令第八十三號
明治三十七年十一月府令第八十五號中電話料及電話呼出料ノ部ニ左ノ通追加ス
本令ハ明治三十九年十二月二十七日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十九年十二月二十五日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

基隆斗六間	八十五錢	十錢
淡水斗六間	七十五錢	十錢
臺北斗六間	七十五錢	十錢
新竹斗六間	五十五錢	十錢
臺北臺南間	九十錢	十錢
新竹臺南間	七十五錢	十錢
臺中嘉義間	三十五錢	十錢
臺中鳳山間	七十五錢	十錢
彰化嘉義間	三十五錢	十錢
彰化鳳山間	六十五錢	十錢

○告示

內務省告示第一號
一米國カリホルニヤ州ニ於テ在留日本人發行スル革命ト稱スル雜誌
右新聞紙ハ治安ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ內國ニ於ケル發賣頒布ヲ禁止且其ノ紙版ヲ差押フ
明治四十年一月四日　內務大臣　原敬

大藏省告示第一號
明治四十年二月一日ヨリ同月二十八日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル內外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム
但本表所揭ノ外外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通
明治四十年一月四日　大藏大臣　法學博士阪谷芳郎

內外貨幣比較表

外國貨幣		日本金貨
清國	上海一兩	一圓五一九
	天津一兩	一六一二
	漢口一兩	一五五六
墨西哥弗銀	一ドルラル	一四二
英吉利弗銀	一ドルラル	一一四
香港弗銀	一ドルラル	一一四
英領印度貨	一ルーピー	六六三
暹羅貨	一チカル	七一三

統監府告示第百四十六號
本月二十五日群山理事廳公州支廳ノ事務ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十五日　臨時統監代理韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道

統監府告示第百四十七號
明治四十年一月五日馬山理事廳晉州支廳ノ事務ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十八日　臨時統監代理韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道

臺灣總督府告示第百二十九號
明治三十七年十一月告示第百四十五號電話呼出地域中鹽水港廳下鹽水港堡岸內庄ノ內ニ下大道公蔡ヲ加フ
明治三十九年十二月二十日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十號
明治三十八年五月告示第六十五號電報規則第七十五條ニ依ル電報取扱局ニ左ノ通追加ス
明治三十九年十二月二十日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

電話加入區域	取扱局
金包里	金包里郵便電信局

臺灣總督府告示第百三十一號
明治三十七年十一月告示第百四十五號電話呼出地域ニ左ノ通追加ス
明治三十九年十二月二十一日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太
一宜蘭廳羅東堡羅東街
一同　同　竹林庄
一同　同　十八埒庄
一同　同　十六份庄ノ內十六份
一同　頭圍堡頭圍街
一基隆廳基隆堡柑仔瀨庄ノ內柑仔瀨

臺灣總督府告示第百三十二號
明治三十九年十二月二十六日ヨリ左記電話所ニ於テ公衆電話通信ノ取扱ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十一日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

名稱	位置	所屬局名
瑞芳電話所	基隆廳柑仔瀨庄柑仔瀨	基隆郵便電信局
頭圍電話所	宜蘭廳頭圍街	宜蘭郵便電信局
羅東電話所	宜蘭廳羅東街	宜蘭郵便電信局

臺灣總督府告示第百三十三號
明治三十九年十二月二十六日ヨリ頭圍羅東間、頭圍及羅東ト宜蘭間並瑞芳ト基隆、金包里、臺北、淡水及宜蘭間ノ電話通信ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十一日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十四號
明治三十七年十一月告示第百四十五號電話呼出地域ニ左ノ通追加ス
明治三十九年十二月二十二日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太
一鳳山廳大竹里鳳山街
一同　同　新庄仔庄ノ內北門街新庄仔

臺灣總督府告示第百三十五號
明治三十九年十二月二十五日ヨリ左記電話所ニ於テ公衆電話通信取扱ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十二日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

名稱	位置	所屬局名
鳳山電話所	鳳山廳鳳山街	鳳山郵便電信局

臺灣總督府告示第百三十六號
明治三十九年十二月二十五日ヨリ鳳山ト斗六、嘉義、鹽水港、臺南、橋仔頭及打狗間ノ電話通信ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十二日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十七號
明治三十九年十二月二十五日ヨリ新竹、鹽水港及鳳山郵便電信局ニ於テ特設電話加入者ノ通信取扱ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十四日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十八號
明治三十八年五月告示第六十五號電報規則第七十五條ニ依ル電報取扱局ニ左ノ通追加ス
明治三十九年十二月二十四日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

電話加入區域	取扱局
新竹	新竹郵便電信局
鹽水港	鹽水港郵便電信局
鳳山	鳳山郵便電信局

臺灣總督府告示第百三十九號
明治三十九年十一月告示第百一號ヲ以テ流失ノ旨告示シタル淡水港外ノ南門洲浮標ハ舊位置ニ碇置セリ
明治三十九年十二月二十四日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百四十號
明治三十九年十二月二十七日ヨリ左記地域間ノ電話通信ヲ開始ス
明治三十九年十二月二十五日　臺灣總督　子爵佐久間左馬太
一基隆、淡水ト斗六間
一臺北、新竹ト斗六及臺南間
一臺中、彰化ト嘉義及鳳山間

○敍任及辭令

○明治三十九年十二月二十九日
陸敍高等官一等　主理從四位勳三等功四級　土岐裕
任仙臺高等工業學校長　文部省視學官正五位勳五等　中川謙二郎
敍高等官二等
任陸軍教授　從七位勳六等　小林惟道
敍高等官七等
陸敍高等官三等　監獄事務官正六位勳六等法學博士　小河滋次郎
任水產講習所教授兼特許局審查官　特許局審查官補　﨑田弘
敍高等官七等
陸敍高等官六等　統監府鐵道管理局事務官從七位　瀧脇熊太郎
陸敍高等官六等　統監府鐵道管理局事務官從七位　安藤又三郎
任統監府鐵道管理局事務官　統監府鐵道管理局事務官補從七位　大島長和
敍高等官七等
任統監府鐵道管理局事務官　統監府鐵道管理局事務官補從七位　村瀨鎌次郎
敍高等官七等
陸敍高等官五等　長野縣事務官正七位　神西由太郎
陸敍高等官六等　愛媛縣技師從七位　江頭金一郎
陸敍高等官七等　福井縣三方郡長正八位　橫山驥
陸敍高等官七等　高知縣安藝郡長正八位　內川一貫
陸敍高等官七等　大分縣技師正八位　野白金一
和歌山縣水產試驗場技師　千頭虎壽
千葉縣水產試驗場技師兼千葉縣水產講習所技師ニ任ス

○明治四十年一月一日

正六位勳六等 高山幸次郎
任内匠寮技師
敍四等
正六位勳六等 石井 敬吉
任内匠寮技師
敍四等
從六位勳六等 足立 鳩吉
任内匠寮技師
敍五等
木子幸三郎
任内匠寮技師
敍七等
陸軍歩兵少佐正六位勳四等 椎名 四郎
任陸軍歩兵中佐

農商務省參事官 岡 實
中央衛生會委員被仰付
税務監督局事務官兼樟腦事務局事務官鹽務局事務官 安田卯八郎
免兼樟腦事務局事務官
大藏省臨時建築部技師兼司法技師 太田 毅
依願免兼官
陸軍技師 志村 恆義
從六位 田中林太郎
依願免本官(以上三十九年十二月二十九日 內閣)
從七位 佐伯 種知
佐野 昭
煖房其他諸器械ノ監督ヲ囑託ス
但奏任待遇
(各通)
内匠寮御用掛被仰付(以上一月一日 宮內省)
但奏任待遇
内務技師工學博士 沖野 忠雄
一級俸下賜
内務技師工學博士 小柴 保人
二級俸下賜
内務技師 青木元五郎
内務技師 近藤仙太郎
(各通)
三級俸下賜
年俸五百圓增賜
内務技師 原田 貞介
内務技師 岡崎 芳樹
(各通)
内務技師 渡邊 六郎
一級俸下賜
内務技師 市瀬恭次郎
内務技師 三池貞一郎
(各通)
内務技師 名井 九介
二級俸下賜
内務技師 青木眞三郎
(各通)
内務技師 安達辰次郎
内務技師 藏重 哲三
内務技師 南齋 孝吉
三級俸下賜
(各通)
内務技師 今泉安之助
内務技師 中川 吉造
四級俸下賜
五級俸下賜
内務技師 安藝 杏一

(各通)
内務技師 奥村 長作
六級俸下賜
内務技師 前川 貫一
(各通)
内務技師 眞田 秀吉
内務技師 奥田定一郎
内務技師 後藤 遲平
七級俸下賜
内務技師 岡村 利重
内務技師 山根 三樹
(各通)
内務技師 鈴木 博
内務技師 金森鍬太郎
内務技師 熊谷 直道
内務技師 土屋 峯吉
八級俸下賜
(各通)
内務技師 阪田 貞明
内務技師 野村 年
九級俸下賜
内務技師 木村 廉助
十級俸下賜(以上三十九年十二月二十八日 內務省)

熊本縣菊池郡西合志村大字合生千四百八十八番地 西本仁一郎
故陸軍歩兵上等兵西本仁太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ
廣島縣賀茂郡西志和村大字別府二千四百九十四番地 片山 サキ
故陸軍騎兵上等兵片山榮次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ
山口縣玖珂郡伊陸村七千三百三十四番地 松中 アサ
故陸軍歩兵二等卒松中國太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
茨城縣那珂郡上野村大字宇留野百十九番地 飯村 兵七
故陸軍歩兵二等卒飯村秀吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百四拾圓ヲ賜フ
島根縣簸川郡出西村大字神氷十四番屋敷 陰山 イワ
故陸軍歩兵伍長陰山榮四郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百拾圓ヲ賜フ
岡山縣淺口郡船穗村大字船穗五千百九十四番地 森永 佐平
故陸軍輜重輸卒森永石五郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
大阪市東區兩替町二丁目四十八番屋敷 吉松 廣敬
故傭人吉松寛次郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四拾圓ヲ賜フ
香川縣香川郡川東村大字川內原百一番戶 藤澤文五郎
故陸軍歩兵一等卒藤澤松太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
熊本縣菊池郡龍門村大字小木千百四十四番地 吉田 平七
故陸軍歩兵軍曹吉田幸雄明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百五拾圓ヲ賜フ

徳島縣麻植郡西尾村大字飯尾村四百三十三番地 野口 林平
故陸軍歩兵伍長野口徳三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百拾圓ヲ賜フ
大分縣北海部郡臼杵町三百七十二番地 山下 ムメノ
故陸軍歩兵一等卒山下菊藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
高知縣高岡郡別府村本村百四番屋敷 藤原 岩梶
故陸軍歩兵一等卒藤原愛吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
鳥取縣東伯郡日下村大字海田村二十一番屋敷 伊藤 はつ
故陸軍歩兵一等卒伊藤新太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ
宮崎縣北諸縣郡都城町字下長飯村四千二百二十九番地 坂元 ミチ
故陸軍歩兵二等卒坂元兼二明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
高知縣吾川郡大崎村大崎二百八十番屋敷 片岡彌十郎
故陸軍歩兵二等卒片岡濤治明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
香川縣香川郡下笠居村五百二十三番戶 高橋 ヨツ
故陸軍輜重輸卒高橋兵八明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
高知縣香美郡槇山村仙頭千八百十三番地 小松 伊勢
故陸軍輜重輸卒小松龜次明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ
長崎縣下縣郡日吉町二百七十二番地 中庭 次
故陸軍歩兵上等兵中庭淑助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
高知縣吾川郡大崎村大崎五十五番屋敷 尾崎 徳壽
故陸軍歩兵上等兵尾崎源馬明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
徳島縣名西郡阿野村大字廣野村百七十二番屋敷 樫本要三郎
故陸軍歩兵上等兵樫本八百太明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ
徳島縣三好郡三野村大字太刀野村四十五番屋敷 小西爲三郎
故陸軍工兵一等卒小西粂市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ
東京市神田區旅籠町二丁目十九番地 鈴木 ちか
故陸軍看病人鈴木儀吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金七拾圓ヲ賜フ
神奈川縣横濱市西戶部町六十二番地 酒井 [illegible]
故陸軍看病人酒井榮三明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金七拾圓ヲ賜フ(以上三十九年十二月二十八日 陸軍省)

陸軍敎授 小林 惟道
十二級俸下賜
陸軍歩兵少佐 吉成蘭之助
陸軍大學校附ヲ命ス(以上三十九年十二月二十九日 同)
陸軍歩兵中佐 椎名 四郎
歩兵第二十九聯隊附被免
補福島聯隊區司令官
後備被仰付(以上一月一日 同)

東京地方裁判所判事判事 中川富太郎
東京地方裁判所判事判事 潮 恒太郎
東京地方裁判所判事判事 河島 臺藏
東京地方裁判所判事判事 山脇 貞夫
東京地方裁判所判事判事 北島 良吉
東京地方裁判所判事判事 島田錦太郎
八王子區裁判所判事判事 辻 武雄
横濱地方裁判所判事判事 尾崎 周藏
横濱地方裁判所判事判事 鈴木秀次郎
横濱地方裁判所判事判事 長谷川菊太郎
千葉地方裁判所判事判事 大藤敏太郎
八日市場區裁判所判事判事 萩原 鏆
木更津區裁判所判事判事 永井 次郎
水戶地方裁判所判事判事 根本 松美
水戶地方裁判所判事判事 岡崎 善太
土浦區裁判所判事判事 原田 鑛
土浦區裁判所判事判事 松村敬太郎
下妻區裁判所判事判事 伊藤晋吉郎
宇都宮地方裁判所判事判事 望月 彥吉
宇都宮地方裁判所判事判事 藤沼 秀
栃木區裁判所判事判事 內藤 磯吉
浦和地方裁判所判事判事 松山 久太
浦和地方裁判所判事判事 石井 博
熊谷區裁判所判事判事 水鳥川唯一郎
熊谷區裁判所判事判事 濱口管六郎
前橋地方裁判所判事判事 佐野辰一郎
前橋地方裁判所判事判事 副島介一郎
高崎區裁判所判事判事 若林祐三郎
靜岡地方裁判所判事判事 丸山 文司
靜岡地方裁判所判事判事 前田久次郎
濱松區裁判所判事判事 內田 孝忠
甲府地方裁判所判事判事 樋口竹次郎
甲府地方裁判所判事判事 中川 正雄
長野地方裁判所判事判事 園野 新之
松本區裁判所判事判事 小田切 英
松本區裁判所判事判事 松澤常四郎
飯田區裁判所判事判事 鈴木 虎雄
上田區裁判所判事判事 藍澤 惟熈

第7053号 本文

新潟地方裁判所判事判事　森榮
長岡區裁判所判事判事　長島晴耕
高田區裁判所判事判事　河本鎭平
相川區裁判所判事判事　馬杉虔
京都地方裁判所判事判事　淺見隆次郎
京都地方裁判所判事判事　多喜澤秀雄
宮津區裁判所判事判事　宮田英太郎
大阪地方裁判所判事判事　花田銀太郎
大阪地方裁判所判事判事　山崎義質
大阪地方裁判所判事判事　和田啓藏
大阪地方裁判所判事判事　吉益俊次
奈良地方裁判所判事判事　野澤三郎
奈良地方裁判所判事判事　岡本正夫
神戸地方裁判所判事判事　佐伯明道
神戸地方裁判所判事判事　荒木精一郎
神戸地方裁判所判事判事　野田文一郎
洲本區裁判所判事判事　小幡虎三郎
篠山區裁判所判事判事　中川靜記
姫路區裁判所判事判事　高瀬包三
豐岡區裁判所判事判事　濱本庫吉
大津地方裁判所判事判事　鈴木米次郎
大津地方裁判所判事判事　森章三郎
和歌山地方裁判所判事判事　大濱隆
田邊區裁判所判事判事　平田二郎
德島地方裁判所判事判事　矢崎憲明
德島地方裁判所判事判事　廣瀬秋三郎
高知地方裁判所判事判事　佐山茂樹
高知地方裁判所判事判事　城晋
中村區裁判所判事判事　田村松之丞
高松地方裁判所判事判事　津田銀太郎
高松地方裁判所判事判事　大川敬則
名古屋地方裁判所判事判事　平岩精一
名古屋地方裁判所判事判事　岩下知敦
岡崎區裁判所判事判事　澤田瀧哉
岡崎區裁判所判事判事　進藤誠一
安濃津地方裁判所判事判事　多湖實
安濃津地方裁判所判事判事　村瀬熊吉
岐阜地方裁判所判事判事　長濱信太郎
岐阜地方裁判所判事判事　壹岐寅之進
高山區裁判所判事判事　橋倉次雄
福井地方裁判所判事判事　石橋亮
福井地方裁判所判事判事　谷眞心

（各通）

金澤地方裁判所判事判事　野村照次郎
金澤地方裁判所判事判事　北本欽吉
七尾區裁判所判事判事　山田龍二
富山地方裁判所判事判事　松山清五郎
富山地方裁判所判事判事　中村了詮
高岡區裁判所判事判事　大道磯松
廣島地方裁判所判事判事　勝沼保一郎
廣島地方裁判所判事判事　天津彌太郎
尾道區裁判所判事判事　平佐榮太郎
尾道區裁判所判事判事　天野灃
三次區裁判所判事判事　黒住守藏
山口地方裁判所判事判事　上代佐吉郎
山口地方裁判所判事判事　倉敷熊次郎
赤間關區裁判所判事判事　江藤直作
岩國區裁判所判事判事　依田弘
松江地方裁判所判事判事　廣橋治郎
松江地方裁判所判事判事　宮内安恭
濱田區裁判所判事判事　井上二郎
濱田區裁判所判事判事　杉本義一
西鄉區裁判所判事判事　伊垣增藏
松山地方裁判所判事判事　奥村正八
松山地方裁判所判事判事　安藝茂富
宇和島區裁判所判事判事　瀧本駒太郎
宇和島區裁判所判事判事　古市熊之進
西條區裁判所判事判事　大宅伊敏
岡山地方裁判所判事判事　西川莊六
岡山地方裁判所判事判事　酒見忠勢
津山區裁判所判事判事　山部陽治
鳥取地方裁判所判事判事　田口銀次郎
鳥取地方裁判所判事判事　脇屋營一
米子區裁判所判事判事　河鰭廉
米子區裁判所判事判事　佐藤義道
長崎地方裁判所判事判事　津守萬吉
長崎地方裁判所判事判事　服部正明
平戸區裁判所判事判事　牧龍太
福江區裁判所判事判事　峰浚平
嚴原區裁判所判事判事　額賀靜次郎
佐賀地方裁判所判事判事　佐伯經臣
佐賀地方裁判所判事判事　森安五郎
福岡地方裁判所判事判事　宮崎晋一
福岡地方裁判所判事判事　井山甚三郎
福岡地方裁判所判事判事　境長三郎

久留米地方裁判所判事判事　山口辨太郎
久留米區裁判所判事判事　茂見義夫
小倉區裁判所判事判事　生駒八十彌
小倉區裁判所判事判事　遠藤柾治
大分地方裁判所判事判事　上條元藏
大分地方裁判所判事判事　吉村友次郎
中津區裁判所判事判事　山村勝次郎
中津區裁判所判事判事　關口勘作
豆田區裁判所判事判事　田中維寧
熊本地方裁判所判事判事　富田瀧次郎
熊本地方裁判所判事判事　岩本安市
八代區裁判所判事判事　朝廣正男
天草區裁判所判事判事　長友宗敬
鹿兒島地方裁判所判事判事　平原末雄
鹿兒島地方裁判所判事判事　加來竹次郎
大島區裁判所判事判事　古後七之丞
宮崎地方裁判所判事判事　峰松茂三郎
宮崎地方裁判所判事判事　臼井武松
延岡區裁判所判事判事　田口充輝
延岡區裁判所判事判事　高尾伊太郎
那覇地方裁判所判事判事　松本辰之助
仙臺地方裁判所判事判事　鳥山志眞
仙臺地方裁判所判事判事　大島俊太郎
古川區裁判所判事判事　川原友治郎
石卷區裁判所判事判事　伊藤浩藏
福島地方裁判所判事判事　松木三千三
福島地方裁判所判事判事　齋藤庄三郎
平區裁判所判事判事　漆畑元吉
若松區裁判所判事判事　加藤正彦
山形地方裁判所判事判事　大芝榮廣
山形地方裁判所判事判事　內藤諒太郎
米澤區裁判所判事判事　岩田錬
鶴岡區裁判所判事判事　馬淵錦八
盛岡地方裁判所判事判事　齋藤源次
盛岡地方裁判所判事判事　福田一覺
磐井區裁判所判事判事　武井慶彌
秋田地方裁判所判事判事　北島和作
秋田地方裁判所判事判事　竹尾義啓
大曲區裁判所判事判事　堀口貞亥
大曲區裁判所判事判事　篠原豐啓
大館區裁判所判事判事　佐久間惟喜
青森地方裁判所判事判事　伊藤昇太

青森地方裁判所判事判事　平山勘次
弘前區裁判所判事判事　澤地甚藏
函館地方裁判所判事判事　石岡雪治
函館地方裁判所判事判事　蓼原三雄
札幌地方裁判所判事判事　春田浩
札幌地方裁判所判事判事　佐々木鐵藏
札幌地方裁判所判事判事　西崎康久
根室地方裁判所判事判事　淺野豐三郎
釧路區裁判所判事判事　小久保次郎

豫審掛ヲ命ス（一月一日司法省）

（各通）

統監府書記官　中山成太郎
統監府書記官　矢野久三郎
統監府書記官　川上常郎
統監府書記官　佐々木正太

二級俸下賜（三十九年十二月十七日統監府）
統監府鐵道管理局事務官　吉村種相
一級俸下賜（三十九年十二月二十日同）
統監府鐵道管理局技師工學博士　大屋權平
二級俸下賜
統監府鐵道管理局事務官　中山助治
統監府鐵道管理局事務官補　小原爲
統監府鐵道管理局事務官補　坂田清勝

（各通）

一級俸下賜
統監府鐵道管理局技師　富田保一郎
二級俸下賜
統監府鐵道管理局技師　加藤勇
三級俸下賜
統監府鐵道管理局技師　伊藤三郎
八級俸下賜
統監府鐵道管理局技師　福井蕉
統監府鐵道管理局技師　石川眞三

（各通）

統監府鐵道管理局技師　小倉亨
九級俸下賜（以上三十九年十二月二十五日同）

復職ヲ命ス（三十九年十二月十五日臺灣總督府）
臺灣總督府鐵道部技師　福原孫七
民政部通信局郵務課長ヲ免ス
臺灣總督府事務官　伊藤金彌
民政部通信局郵務課長ヲ命ス（以上三十九年十二月十六日同）
臺灣總督府事務官　井村大吉
復職ヲ命ス
休職臺灣總督府醫學校教授兼臺灣總督府醫院醫員　木下嘉七郎
九級俸下賜（以上三十九年十二月十九日同）
臺灣總督府醫學校助教授　木下嘉七郎
上京ヲ命ス（三十九年十二月二十一日同）
臺灣總督府技師　小野木孝治
臺灣總督府事務官　井村大吉

（各通）

臺灣總督府通信事務官補　松本平太郎
臺灣總督府通信書記補試驗委員ヲ命ス
臺灣總督府通信事務官補　松本平太郎
臺灣總督府通信書記補試驗書記ヲ免ス（以上三十九年十二月十四日同）
市立大阪高等商業學校長　福井彦次郎
三級俸下賜
市立大阪高等商業學校教諭　金井次郎
八級俸下賜
市立大阪高等商業學校教諭　黒田岩之助
十級俸下賜（三十九年十二月二十五日大阪府）

第7053号　本文

十級俸下賜(三十九年十二月二十四日)(茨城縣)　茨城縣立商業學校長兼茨城縣立商業學校教諭　小野　三平
十一級俸下賜(三十九年十二月二十五日)(同)　茨城縣立農學校教諭　川村　勝雄
十一級俸下賜(三十九年十二月二十四日)(岐阜縣)　岐阜縣立農學校教諭　安間亥三郎
青森縣南津輕郡立農學校教諭　奈良　淨
十級俸下賜(三十九年十二月二十四日)(青森縣)　富山縣立高岡中學校教諭　元田　龍佐
七級俸(但當分年俸七百八拾圓)下賜(三十九年十二月二十六日)(富山縣)　和歌山縣立和歌山中學校教諭　生田德太郎
休職ヲ命ス(三十九年十二月二十六日)(和歌山縣)　大分縣農業技師　衞藤　一六
年俸九百六拾圓下賜(三十九年十二月二十三日)(大分縣)　佐賀縣立鹿島中學校教諭　滿下龍太郎
佐賀縣立鹿島中學校教諭　門田嘉一郎
佐賀縣立小城中學校教諭　西川　文一
十級俸下賜(三十九年十二月二十六日)(佐賀縣)
休職ヲ命ス(三十九年十二月二十七日)(同)　佐賀縣立小城中學校教諭　西川　文一

(各通)

○宮廷錄事

○行幸仰出　本月八日陸軍始ニ付キ午前九時三十分御出門青山練兵場ヘ行幸アラセラル、旨仰出サレタリ尤モ當日雨雪又ハ式場泥濘ノ節ハ行幸アラセラレサル御都合ナリ御道筋左ノ如シ

正門ヨリ櫻田門虎ノ門ヲ出テ右ヘ葵阪ヲ上リ溜池町赤阪田町四丁目十二番地角左ヘ新町三丁目右ヘ一ツ木町左ヘ青山通青山御所ニ沿ヒ右ヘ陸軍大學校前左ヘ青山練兵場

○勳章親授式　昨三十九年十二月三十日午前十時三十分宮中ニ於テ勳章親授式ヲ行ハセラレタリ

○御陪食　昨三十九年十二月二十九日正午十二時威仁親王、博恭王兩殿下ヲ宮中ノ午餐ニ召サセラレ山縣樞密院議長、大山元帥、松方樞密顧問官、德大寺內大臣、田中宮內大臣、寺內陸軍大臣、齋藤海軍大臣、阪谷大藏大臣、山縣遞信大臣、松田司法大臣、原內務大臣、牧野文部大臣、林外務大臣、樺山樞密顧問官、岡澤侍從武官長、東久世樞密院副議長、福岡、田中、細川、中牟田、大鳥、九鬼、高崎、杉、蜂須賀、高島、伊東、岩倉、野村、林、金子、曾禰、清浦、南部、加藤ノ各樞密顧問官ヘ御陪食仰付ケラレタリ

○拜謁　昨三十九年十二月二十九日午前十一時貴族院議長從二位公爵德川家達、衆議院議長從四位杉田定一ハ帝國議會開院式勅語奉答ノタメ參內拜謁仰付ケラレタリ

○皇族發著　成久王殿下ハ昨三十九年十二月二十九日御出發神奈川縣下三浦郡葉山村ヘ御旅行アラセラレ御職務ヲ以テ吳港碇泊軍艦春日ヘ御出張ノ依仁親王殿下ハ同三十日御歸京アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

判決

○特許局審決　服部重助ヨリ柳瀨九一ニ對シ第七八七號登錄實用新案ノ權利確認ヲ求ムルタメ審判請求事件ニ付キ昨三十九年十二月二十四日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一〇〇三號　審決書

京都市下京區綾小路通新町西江入矢田町二十四番戶
請求人　服部　重助
京都市下京區富小路通高辻上ル筋屋町十八番戶
右代理人　特許代理業者　岡田　信次郎
大阪市北區老松町一丁目七十一番屋敷
被請求人　柳瀨　九一
大阪市東區高麗橋二丁目百二十六番屋敷
右代理人　特許代理業者　岡田　謙三郎
大阪市東區島町一丁目五十六番屋敷
同　特許代理業者　川口　秀臣

右服部重助ヨリ柳瀨九一ニ對シ第七八七號登錄實用新案ノ權利確認ヲ求ムル爲メ審判ヲ請求シタルニヨリ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ第七八七號登錄實用新案葉書發信帳ハ第七九九號登錄實用新案商事はかき郵便複寫帖ト擬著スルモノナリト審決相成度其ノ理由ハ第七八七號登錄實用新案ハ綴合セル控用紙(ロ)ト綴合聯續葉書(ホ)トヲ交互ニ一組トナシテ中間ニ謄寫紙ヲ挿入シテ控ト葉書トヲ一時ニ書記シ控ヲ保存スルノ用ニ供スルモノナルコトハ其ノ圖面ノ說明ニ依リ明瞭ナリトス而シテ第七九九號登錄實用新案ハ二枚聯續セル私製葉書ヲ綴リ之ニ二枚ノ表紙(い)(に)及複寫臺紙(は)筒狀ノ筆挿(を)副紙(り)紙挿部(ぬ)ヲ附設シタルモノニシテ前者ニ於ケル構造ノ全部ハ後者ノ登錄請求範圍ノ內複寫臺紙(は)筒狀ノ筆挿(を)紙挿部(ぬ)及副紙(り)ヲ除キタルモノト全ク同一構造ニシテ何等新規ト認ムヘキ點ナシ尤モ其ノ葉書ハ前者ニ於ケル圖面ニハ三葉聯續スルモ後者ニ於テハ二葉聯續シ又前者ノ葉書ノ上部ニアル切斷線(ニ)ハ後者ニ在リテハ側部ニ在ルトノ相違アルモ此ノ如キハ決シテ新規ノ考案ニ關スルモノニ非スシテ被請求人カ登錄標記ヲ附シテ販賣セル懷中葉書發行帳カ只タ一枚ノ葉書ヲ數葉重ネテ綴著シ數枚ノ聯續シアラサルニ徵シテモ明瞭ナリ卽チ被請求人ノ登錄ヲ得タル葉書發行帳ナルモノハ全ク請求人所有ノ第七九九號登錄實用新案權ノ範圍內ニ包含セル部分ヲ分離シタルニ止マリテ新規ノ考案ト謂フヘキモノニ非ス被請求人ハ第七八七號實用新案ハ第七九九號實用新案請求範圍中ノ(は)(を)(ぬ)及(り)ノ各部ヲ有セサルガ上ニ第七八七號實用新案ニ於テハ發信ノ要領ト宛名トヲ同一紙面ニ複寫スルノ構造ナルガ故ニ二者ノ間劃然タル區別アリ又實用新案權ハ特許ノ請求範圍ノ如ク權利ヲ數項ニ分割スルコトヲ許サレサルモノナレハ其ノ請求範圍ノ或部分ヲ分離シタルモノニ對シテハ權利ノ保護ヲ得ヘカラスト抗辯スト雖第七八七號實用新案ノ構造ハ第七九九號實用新案ノ半製品ニ對シ普通考案ヲ加ヘタルニ過キス又實用新案權ノ一半ヲ分離シタル場合ニ於テ權利擬著ヲ生スルモノニ非ストセハ畢竟實用新案ノ登錄ハ其必要ナキニ至ルヘシト謂フニ在リテ其申立ヲ確ムル爲メ甲第一號證乃至同第三號證ヲ提出セリ

被請求人申立ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ請求人ハ第七八七號登錄實用新案ハ第七九九號登錄實用新案ノ請求範圍中複寫臺紙(は)筆挿(を)紙挿(ぬ)及副紙(り)各部ヲ除キタルモノト全ク同一構造ニシテ何等新規ト認ムヘキ點ナシト主張スルモ第七九號實用新案ノ請求範圍中副紙(り)ナルモノハ之ナキノミナラス請求人所有ノ第七九號實用新案ハ上述ノ(は)(を)(ぬ)及其ノ他ノ各部ヲ湊合シテ初メテ一ノ實用新案タルコトヲ得ルモノナリ而シテ實用新案ナルモノハ請求人所論ノ如ク任意ニ其請求範圍ノ或ル部分ヲ取捨シテ別途ニ權利ヲ生シ得ヘカラサルハ勿論特許ノ請求範圍ニ於ケルカ如ク權利ヲ數項ニ分割スルコトヲ許サレサルモノナルカ故ニ今請求人ノ主張スル所ハ殊更ニ自己ノ請求範圍中ノ幾分ヲ除去シテ以テ強テ被請求人ノ權利ニ擬著セシメントスルモノニシテ其ノ不法ナルコト論ヲ俟タス且請求人ノ第七九號實用新案ハ表裏ノ控ヲ別々ニ複寫スルノ構造ニシテ被請求人ノ第七八七號實用新案ハ發信ノ要領ト宛名トヲ同一紙面ニ複寫スルノ構造ナルカ故ニ二者ノ間ニ劃然タル區別アルモノト謂フヘシ第七九號實用新案ト第七八七號實用新案トハ何レノ點ヨリ見ルモ擬著シタル理由ナキモノト確信スト云フニアッテ其中立ヲ確ムル爲乙第一號證及同第二號證ヲ提出セリ

依テ本件ニ關スル一切ノ書類竝證據ヲ查閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

請求人ハ私製端書ニ複寫紙ヲ添付シテ數葉ヲ綴リタル點ヲ以テ新規ノ考案ナルカ如ク論辯スルモ斯ノ如キハ從來ヨリ郵便局商店等ニ於テ使用シ來リタル受取證ニ複寫紙ヲ添付シテ綴リタルモノニ比シ新規ト認ムヘキ點ナキヲ以テ本件登錄實用新案第七九號ハ其登錄請求範圍ニ記載セル如ク二枚連綴セル私製はかきヲ其ノ一葉毎ノ表裏ニ各一枚ヅヽノ複寫紙ヲ添付シテ數葉ヲ綴リテ之レニ二枚ノ表紙(い)(に)ト複寫臺紙(は)トヲ連綴シテはかき綴リノ左右何レニモ轉廻スヘク表紙(い)ニ綴著ケ表紙(い)(に)ノ連繫部ニ筒狀ノ筆挿(を)ヲ附設シ表紙(に)ノ裏面ニ廣キ紙挿(ぬ)ヲ附設シテ成ル複寫帖ニ對シ實用新案權ヲ有スルモノトナサヽル可カラス然ルニ被請求人ノ登錄實用新案第七八七號ハ其ノ圖面及圖面ノ說明ニ依ルトキハ三枚連綴シタル端書ノ表面ニ各端書ノ大サニ相當スル境界線及發信番號及宛名ヲ記入スヘキ別欄ヲ設ケタル控用紙一枚ヲ並ネテ一組トシ之ヲ數組綴リ合セテ一冊トシ普通ノ表紙ヲ附シテ成リタル端書發信帳ニシテ之レヲ登錄實用新案第七九號複寫帖ト對照スルニ彼ト是トハ別構造ヨリ成ルモノニシテ前者ハ端書一葉ニ對シ其ノ裏面ニ一枚ノ控用紙ヲ用ユルモノナルカ故ニ殘存ノ端書ハ常ニ複寫臺ノ用ヲ爲スヲ以テ別ニ複寫臺紙ヲ要セスト雖後者ニ在リテハ端書ノ表裏ニ各一枚ノ複寫紙ヲ附シ端書ノ兩面ヲ複寫スルモノナルカ故ニ其ノ一面ノ複寫ニ對シテハ複寫臺紙ノ必要ヲ生スルカ如キハ兩者ノ構造相違ヨリ來ル結果ニ外ナラス故ニ登錄實用新案第七九號複寫帖ノ權利ハ登錄實用新案第七八七號端書發信帳ニ及ハサルモノトス

右ノ理由ニヨリ審決スルコト左ノ如シ

請求人申立相立タス

明治三十九年十二月二十四日　特許局

審判長　特許局事務官　中松　盛雄
特許局技師　鈴木　千代吉
特許局事務官　人見　次郎

警察

○出火　神奈川縣外三縣ニ於ケル出火左ノ如シ

神奈川縣　昨三十九年十二月二十八日午前四時三十分三浦郡浦鄕村田浦ヨリ出火全燒家屋百餘戶同六時三十五分鎭火原因詳ナラス

千葉縣　昨三十九年十二月二十七日午前三時三十分頃長生郡白潟村幸治ヨリ出火納屋一棟燒失、燒死者一原因過失ナリ

福島縣　昨三十九年十二月二十八日午前三時雙葉郡浪江町ヨリ出火全燒五十戶(棟數六十五)、半燒一戶(棟數九)原因詳ナラス

岩手縣　昨三十九年十二月二十三日午後一時頃紫波郡赤石村大字櫻町志賀野ヨリ出火土藏一棟全燒燒死者一

褒賞

○金銀杯下賜　賞勳局ニ於テ昨三十九年十二月五日附ヲ以テ明治三十七八年戰役ニ關シ軍資獻納及恤兵金品寄附者等ニ對シ金杯及銀杯ヲ下賜セシ者左ノ如シ

從六位　諸月　清六
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族竝戰死者遺族扶助トシテ金五千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ金杯一箇下賜候事

從四位勳四等　高木　豐三
外千五十八名
愛國婦人會靈南支部
東京市淺草區　淺草婦人會
(各通)
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ金杯一箇下賜候事

橫濱電線製造株式會社
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金二千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

東京市麻布區麻布富士見町　賀田　金三郎
前同文但金六百圓寄附銀杯一箇下賜

京都市下京區烏丸通綾小路下ル二帖半敷町　伊吹　平助
愛知縣額田郡岡崎町有志三千五百五十名總代
柵木　貫成
上田　瑞光
青樹　蓮聰
智泉院信徒總代
桐山　默仁
遠藤　金次郎
(各通)
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

東京市牛込區牛込揚場町　升木　喜樂
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金五百五十圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

從三位勳四等伯爵　酒井　忠道
正二位勳四等侯爵　德川　茂承
(各通)
前同文但金一千圓寄附

東京市麻布區麻布島居坂町　赤星　鉄馬
故赤星彌之助明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

青森縣各郡市代表
正五位勳六等　西澤　正太郎
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ弘前陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

埼玉縣南埼玉郡櫻井村　上原　寅松
東京市神田區柳原川岸　小林　富次郎
(各通)
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

英吉利國海軍大佐ウイリヤム、シー、パッケンハム氏ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ內ヘ金一千圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

福井縣南條郡武生町　武生新和會
從五位男爵　橫山　隆俊
橫山　隆興
橫山　章
(各通)
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ金澤陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

東京市牛込區市ケ谷田町一丁目
近藤　從子
濱口　八重子
近藤　貴子
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

新潟護國婦人慈善會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

臺中廳藍興堡臺中街　臺中恤兵會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金四千百九十八圓餘寄附候段奇特ニ付其賞トシテ銀杯一組下賜候事

從五位　鴻池善右衛門
前同文但金一千圓寄附銀杯一箇下賜

京都市下京區玉津島町　磯野小右衛門
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

神奈川縣橫濱市本町二丁目　合資會社東洋商會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

東京市本鄉區本鄉弓町二丁目　女子美術學校校友會
從三位子爵　內藤　政擧
(各通)
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

第7053号　本文

東京市麻布區麻布宮村町　小川　一眞
前同文但金千五百圓寄附
東京市京橋區銀座四丁目　木村　儀四郎
前同文但金一千圓寄附
在韓國鎭南浦婦人慈善會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
福岡縣教育會企救郡支會員及有志五千三百八人代表　（正七位）戸田　宜德／山手　知美
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
法朗西國スネーデル會社ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ内ヘ金二千圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一組贈與セラル
東京市京橋區銀座一丁目　讀賣新聞合名會社日就社
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
京都府葛野郡梅津村　磯野　直吉
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
大阪市西區北堀江裏通一丁目　小林　林之助
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
長野縣東筑摩郡有志二千八百六十八人代表　從七位　水上　浩基
滋賀縣甲賀郡有志千六百四十餘人代表　（從六位勳五等）松田　宗壽／藤井　永三郎
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
山形縣南村山郡有志七百五十餘人代表　（正七位勳六等）長谷川　與作／勳八等　高内　源之助
群馬縣北甘樂郡有志千二百餘人代表　（從七位）扇　任／古澤　小三郎
（各通）
埼玉縣南埼玉郡有志千九百餘人代表　江藤　清／秋葉　保雄
前同文但銀杯一箇下賜

東京市本鄕區湯島一丁目　小菅　伊三郎
東京府立第三高等女學校校友會
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
愛國婦人會小樽區幹事部
前同文但銀杯一組下賜
（從五位勳四等）住友吉左衛門／住友　滿壽子
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助トシテ金五千圓及大阪陸軍豫備病院ヘ患者慰撫ノ爲メ金二千七百五十圓竝用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ金杯一箇下賜候事
和歌山縣婦人團體代表　濟樣　滿子／渡邊　操子
（各通）
東京市日本橋區通四丁目　和田　むめ
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
長野縣上伊那郡有志二千七百餘人代表　正七位　平林　拵吉　外三十二名
愛媛縣溫泉郡各町村兵事支會員三千人代表　（正七位）大道寺　一善／從八位　小川　直藏
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
福井縣尙武會丹生郡支會員九百五十人代表　（正七位勳六等）中澤　弘藝／鷲田　又兵衛
前同文但銀杯一箇下賜
臺北廳擺接堡枋橋街　林　尉壽
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金三千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
東京市麴町區有樂町三丁目　國民後援會
東京市麴町區霞ケ關一丁目　史談會
（各通）
愛知縣額田郡佛教有志三千二百六十餘人代表　櫛木　貫成／上田　瑞光／菅樹　蓮應
兵庫縣武庫郡西宮町　辰馬吉左衛門
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

在英國倫敦有志婦人總代　渡邊　留子／門野　理世
前同文但銀杯一組下賜
臺灣斗六恤兵會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金二千五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
石川縣愛國義會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ金澤陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
新潟縣中頸城郡　新井町尙武會
新潟縣中頸城郡　板倉村尙武會
新潟縣中頸城郡　高田町尙武會
埼玉縣北葛飾郡有志者代表　（從六位勳六等）白倉　通倫／立澤　鼎
（各通）
巖手縣巖手郡有志千四百五十餘人代表　（正七位勳六等）原　恭／宮永　吉孝
福岡縣小倉市有志四百餘人代表　村岡　益卓／大塚　源三郎
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
長野縣長野市有志九百八十餘人代表　鈴木小右衛門／岩田　勝藏
（各通）
富山市軍人奬勵會
富山商業會議所
富山日報社
北陸政報社
前同文但銀杯一組下賜
山口縣華族　毛利　妙好
正六位　岡部　譲
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
報國婦人會員百七十餘人代表　樺山　登茂子／谷　玖滿子
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
靜岡縣賀茂郡松崎町　依田　善六
前同文但金一千圓寄附
獨逸國人デラカンプ氏ハ明治三十七八年戰役ノ際軍需品寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

長野縣下伊那郡　下伊那女學講話會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
滋賀縣蒲生郡八幡町有志者總代　野間　淸六
滋賀縣蒲生郡日野町有志者總代　澤田　五兵衛
北海道空知郡岩見澤村有志六百人代表　高柳　廣藏／岡野　定吉
（各通）
靜岡市恤兵團
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
兵庫縣神戸市中山手通五丁目　田村　新吉
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
三重縣飯南郡松江村　小津與右衛門
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族及戰死者遺族扶助ノ爲メ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
從六位　外村　宇兵衛
京都市下京區猪熊通北小路下ル西八百屋町　大日本佛教慈善會
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
從五位勳四等　住友吉左衛門
前同文但金一千百圓寄附
東京市神田區神田旅籠町二丁目　小菅　丹治
前同文但金五百一圓餘寄附
長崎縣西彼杵郡　浦上山里村奉公會
前同文但金五百五十圓寄附
大石　日應
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ東京陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
英吉利國人ジエー、テー、ハミルトン氏ハ明治三十七八年戰役ノ際東京陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル
北米合衆國人エフ、エー、ピンパンチ氏ハ明治三十七八年戰役ノ際東京陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

東京市牛込區　牛込婦人會
長野縣上高井郡須坂町　俊明社
神奈川縣橫濱市元町　元町婦人會
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
長野縣下高井郡有志二千二百八十四人代表　（正七位勳六等）河村　儀衞／近山　與重
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
愛知縣知多郡有志者代表　西川六右衛門／近藤　悦治郎
山口縣吉敷郡山口町立野圭一外三千四百二人代表　（正七位）大久保　恒一／篠原　到
（各通）
前同文但銀杯一組下賜
福井縣尙武會丹生郡支會員五百八人代表　（正七位勳六等）中澤　弘藝／鷲田　又兵衛
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
大阪市南區阪町　金澤　利助
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
工學博士藥學博士　高峰　讓吉／高峰キャロリン／高峰　擴吉／高峰　孝
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
北米合衆國人デシユラー氏ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ内ヘ金五百圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル
從三位勳一等子爵林董妻　林　操
明治三十七八年戰役ノ際報告ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ英貨百磅寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
英吉利國セール、フレザー株式會社ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ内ヘ金壹千圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル
福島縣信夫郡福島町有志四百九十餘人代表　正七位　佐野川　泰彦／寺澤　元貞
（各通）

長野縣東筑摩郡松本町有志六百八十餘人代表　吉田　復平治／丸山　國平
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
東京市小石川區小石川柳町　水野　忠義／水野　外
東京市日本橋區元柳町　坂野　ヒサ　外百五十三名
東京府荏原郡品川町北品川宿　高橋　平作　外五十八名
東京市日本橋區　日本橋三業同盟會
東京市京橋區竹川町　新橋五業組合
東京市神田區須田町　神田區青物市場問屋仲買人組合
在韓國京城婦人會
（各通）
北米合衆國カリホルニヤ桑港スタクトン町　同總會
臺中廳猫羅堡阿罩霧庄　林　獻堂
高知縣長岡郡長岡村　山崎　好昭
靜岡縣富士郡吉原町　堀內　牛三郎
宜蘭廳頭圍堡頭圍街　盧　廷翰
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍資ノ内ヘ金五百圓獻納候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
東京市神田區豐島町有志者總代　山田　勘藏／藤井　得三郎／石井　忠三郎
東京市京橋區靈岸島町　東京酒類仲買商組合
栃木縣芳賀郡益子町　日下田　武敬
（各通）
石川縣鳳至郡劔地村　板谷　勘右衛門
茨城縣多賀郡河原子町　松田　敬藏
山口縣豐浦郡豐田中村　中尾　忠處
前同文但金一千圓獻納
東京市京橋區　久美商會
新富町六丁目　勳六等　祭　蓮舫
（各通）
前同文但金六百圓獻納
東京市神田區錦町　三曲音樂會
前同文但金五百八十圓獻納
東京市日本橋區濱町　東京足袋營業組合
前同文但金九百餘圓獻納
東京市京橋區西紺屋町　東京活版印刷業組合
前同文但金八百圓獻納
東京市日本橋區中洲河岸　東京壁職業組合

前同文但金六百餘圓獻納
臺中廳猫羅堡阿罩霧庄　林　季商
臺中廳猫羅堡阿罩霧庄　林　烈堂
（各通）
前同文但金一千二百圓獻納
靜岡縣小笠郡日坂村　大澤　保次郎
前同文但五百三圓餘獻納
神奈川縣高座郡綾瀨村　平出　倉之助
山梨縣中巨摩郡豐村　築野　又二郎
（各通）
岐阜縣本巣郡外山　高橋　徹夫
前同文但金五百五圓餘
靜岡縣靜岡市三番町　山岡　音高
前同文但金一千五百圓獻納
東京市京橋區西豐玉河岸　水口　兵次郎
東京市日本橋區佐內町　吉村　甚兵衛
前同文但金三千圓獻納銀杯一組下賜
兵庫縣姫路市婦人奉公會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ姫路陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
在加奈陀コロンビヤ州スティーブストン市　日本人漁者團體
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍資ノ内ヘ金一千十圓餘獻納候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
在布哇ホノルヽ府歌舞伎旭座員三十一名總代　石丸　信太郎／田畑　小作／加利川　寅吉
前同文但金六百三圓餘獻納
從三位勳四等侯爵　細川　護成
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金百圓及熊本陸軍豫備病院ヘ患者慰撫ノ爲メ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
島根縣鹿足郡畑迫村　堀　藤十郎
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
東京醫會淺草區支部
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者ノ家族患者五百餘人ヘ施藥候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

德島縣德島市大字佐古町　美馬　儀一郎
德島縣德島市大字通町　森　六郎
（各通）
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍人家族救護トシテ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
熊本縣熊本市北千反畑町　尾藤　新也
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
靜岡市有志九百七人代表　長島　弘裕／尾崎　伊兵衛
（各通）
大阪市南區瓦屋町一丁目　上田　秀二郎
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
山形縣米澤市　米澤奉公婦人會
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
愛媛縣越智郡有志二千八百六十九人代表　（從六位勳六等）小松崎　吉郎／末松　謙
新潟市有志七百二十九人代表　（從七位勳六等）吉田　直治郎／鈴木　長藏
（各通）
靜岡縣濱名郡濱松町有志七百七十九人代表　岡田　金生／鈴木　八平／兒山　作一／杉浦　正太郎
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事
日本郵船株式會社
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ内ヘ金二千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
英吉利國東洋艦隊ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ内ヘ金三千五百餘圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一組贈與セラル
日本銀行有志者總代　市川　好康／伊藤　欽亮
明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事
廣島縣比婆郡婦人會
前同文但銀杯一箇下賜

第7053号　本文

愛媛縣新居郡有志六百人代表
（從六位勳七等 相場 陽
（從八位勳八等 吉村 莊太郎

（各通）

神奈川縣三浦郡横須賀町 報國義會

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

神奈川縣横濱市本町二丁目 合資會社東洋商會

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

栃木縣足利郡足利町 足利友愛義團

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

兵庫縣神戶市東川崎町二丁目 株式會社川崎造船所

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

神奈川縣横濱市永樂眞金兩町有志五十三名總代 矢島 幸三郎

前同文但金五百三十圓餘寄附

英吉利國ドッドウエル會社ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

英吉利國シャーデンマゼソン商會ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

英吉利國フィン、トレー、リチャートン商會ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

北海道札幌區有志六百七十五人代表
（正六位勳五等 加藤 寬六郎
（正六位勳六等 大井上 輝前
北海道小樽區 小樽尙兵會

（各通）

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

愛媛縣溫泉郡兵事支會有志三百八人代表
（正七位 大道寺 一善
（從八位 小川 直藏

愛知縣西加茂郡有志者代表
正七位勳六等 有吉 寬

北海道檜山郡江差町有志者總代 石川 辨治

群馬縣碓氷郡有志五千八百八十九人代表 從七位 櫻本 秀盛 外十七名

東京市日本橋區本小田原町二丁目 大木 富吉

愛媛縣松山市有志五百三十九人代表
（淺野 長道
（三瀦 仲太

（各通）

前同文但銀杯一箇下賜

從五位勳三等 大倉 喜八郎

從三位勳二等 松尾 臣善

神奈川縣横濱市 支那日本貿易商會

（各通）

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

正五位勳三等男爵三井八郎右衞門妻 三井 苞子

前同文但金六百圓寄附

英吉利國ビッカー會社ハ明治三十七八年戰役ノ際恤兵費ノ內ヘ金一千二百十五圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

東京市本鄉區湯島三組町 高田 愼藏

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金二千圓及從軍者家族扶助ノ爲メ金五百九圓餘寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

山梨縣甲府市山田町 若尾 きく

正四位勳三等男爵岩崎久彌妻 岩崎 寧子

（各通）

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

兵庫縣神戶市榮町 吳 錦堂

大阪市西區江ノ子島東ノ町 廣海 二三郎

（各通）

前同文但金一千圓寄附

東京府豐多摩郡千駄ケ谷村 山根 光次

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

北海道空知郡沼貝村有志者代表 鈴永 雅陀

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

英吉利國人ウォルトン氏ハ明治三十七八年戰役ノ際東京陸軍豫備病院ヘ患者用品寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

東京市日本橋區駿河町 株式會社三越吳服店

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵用品寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ金杯一箇下賜候事

臺北廳大稻埕太平横街 顏 江守

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍資ノ內ヘ金一千五百圓獻納候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

兵庫縣神戶市 佛教婦人知恩會

花米國加洲 靴工同盟會

（各通）

前同文但金一千圓獻納

香川縣高松市一番町 長町 好平

千葉縣香取郡谷中村 石毛 健

（各通）

前同文但金六百圓獻納

在北米合衆國桑港 演藝會

前同文但金六百四十餘圓獻納

福岡縣三瀦郡鳥飼村 牛島 謹爾

廣島縣安佐郡三篠村 神川 理一

（各通）

前同文但金五百圓獻納

東京市下谷區竹町 伴 新三郎

前同文但金三千三十圓餘獻納銀杯一組

東京府南葛飾郡 砂村軍事奬勵會

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金一千四百六十一圓餘寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

獨逸國人チェ、イリス氏ハ明治三十七八年戰役ノ際從軍者家族扶助ノ爲メ金五百圓寄附セラレタルニ依リ銀杯一箇贈與セラル

獨逸國ハーアーレンス商會織絨社ハ以下前同文

獨逸國オットー、ライメル商會ハ以下前同文

獨逸國人ハー、クレメント氏ハ以下前同文

獨逸國ウ井ンクレル商會ハ以下前同文

獨逸國デラカンプ商會ハ以下前同文

獨逸國カールローデエ商會ハ以下前同文

獨逸國エム、ラスペー商會ハ以下前同文

獨逸國シモン、エヴエルス商會ハ以下前同文

獨逸國人エル、ライフ氏ハ以下前同文但金六百圓寄附

兵庫縣姬路市 佛教婦人奬義會

正六位勳四等 安田 善次郎

東京市麹町區厚義會員六十六名總代 藤井 藤三郎

大阪市東區今橋四丁目 日本生命保險株式會社

大阪市南區末吉橋通三丁目 洋緞商組合

大阪市西區江戶堀北通五丁目 大阪婦人慈善會

從七位勳五等 松本 重太郎

大阪市北區中之島五丁目 三菱合資會社大阪支店

大阪市東區高麗橋二丁目
（合名會社三井銀行大阪支店
（合名會社三井吳服店大阪支店
（三井物產合名會社大阪支店

（各通）

大阪市東區唐物町二丁目 山口吉郎兵衞

從五位侯爵 前田 利爲

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金五千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

奈良縣山邊郡丹波市町 神道天理教會

前同文但金八百圓寄附

東京市牛込區南山伏町 中島 佐久子

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ衣類四百七點寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

廣島縣深安郡福山町 義倉

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金二千九百三十九圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

千葉縣東葛飾郡野田町 野田軍友會

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵及從軍者家族扶助ノ爲メ金二千百七十圓餘寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

千葉縣東葛飾郡野田町 野田醬油釀造組合

前同文但金一千六百九十七圓餘寄附銀杯一箇下賜

大阪市東區淡路町二丁目 野口 茂平

大阪市北區堂島濱通二丁目 阿部 彥太郎

（各通）

大阪市西區新町有志者總代 澁谷 龜藏

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金一千圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

大阪市北區堂島船大工町 高橋 卯之輔

前同文但金一千八百圓寄附

正五位勳四等 藤田 傳三郎

前同文二千圓寄附銀杯一組下賜

大阪府中河內郡長瀨村 中河內奉公會長瀨村支會

前同文但金八百二十圓餘寄附銀杯一箇下賜

大阪市東區伏見町四丁目 芝川又右衞門

故芝川又三郎明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金五百圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

大阪市西區薩摩堀裏町 金田 丑松 外四百四十名

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金七百五十圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

東京市本鄉區兵事義會

前同文但金六百二十八圓餘寄附

福島縣岩瀨郡須賀川町 鈴木 鶴三郎

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族患者四百餘人ヘ施藥候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

正七位勳六等 三浦 義純

前同文但患者六十四人ヘ施藥

愛知縣名古屋市船入町 三輪 嘉兵衞

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ恤兵費ノ內ヘ金七百五十圓寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

東京市神田區須田町 西村 小市

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ食料鑵詰九千五百餘箇寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一組下賜候事

大阪市北區下福島 日本紡績株式會社職工一同

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金六百六拾七圓餘寄附候段奇特ニ候條其賞トシテ銀杯一箇下賜候事

○學事

○獨逸ニ於ケル盲啞教育 在獨逸國文部省留學生服部教一ヨリ同國盲啞教育ノ情況ニ付キ左ノ通報告セリ（文部省）

獨逸ニ於ケル盲啞教育ノ普及ヲ述ヘ併セテ我日本ノ盲啞教育制度ニ及フ

獨逸ニ來テ各地方ヲ巡回シ各種ノ學校ヲ觀タ上デ非常ニ發達普及シテ居ルト感ジタコトノ一ツハ盲啞教育制度デアル獨逸ニ於テハ盲學校ト啞學校ハ分離獨立シテアッテ日本ノ樣ニ盲啞學校トイフ名ノ下ニ兩者ヲ合併シテ居ナイ而シテ其學校數ハ全獨逸ニ於テ啞學校九十校、盲學校三十五校（此外盲人院數箇アルガ學校ト名クベキ性質ノモノデナイカラ省ク、盲學校ノ數啞學校ニ比シ少キハ盲兒ノ數啞兒ノ數ヨリモ少キニ由ル）アル之ヲ人口及面積ノ上カラ日本ニ割當テヽ見ルト日本ニ於テ啞學校ノ數約七十四、盲學校ノ數約二十九アル譯ニナル又其學校ノ約四分ノ三ハ官公立學校デアッテ一學校ノ生徒數ハ百名以下ノ處ガ多ク其生徒數ノ少キニ拘ラズ概シテ校舍ハ廣大立派デアッテ廣イ一教室ニ六名乃至十五名ノ生徒ヲ入レテ一人ノ教員ガ教授シテ居ル他ノ學校ニ比スルト贅澤過ギルト思ハシムル位デアル獨逸ニ於テハ盲啞教育ハ數箇ノ聯邦ニ於テ義務教育トシテ居ルガ多クノ處デハマダ強制教育ハ行ハレテ居ナイガ事實上殆ンド凡テノ盲啞者ガ學校ニ入學シ教育ヲ受ケテ居ルト見テ差支ナイ貧民ノ盲啞兒ハ無料ニテ學校附屬ノ寄宿舍ニ入レラレ又寄宿舍ノ設ケナキ處ニアリテハ公費ニテ私人ノ宅ニ預ケラレ居ル此狀態ヲ觀テ獨逸ノ盲啞兒ハ日本ノ盲啞兒ニ比シ非常ニ幸福ノ地位ニ居ルコトヲ感ジタ、ソレカラ如何ニシテ此ク發達シタモノデアルカ又何年頃カラ此ク盛況ニ達シタモノデアルカヲ調ベテ見ルニ餘程以前カラ政府ハ勿論國民一般ガ非常ニ盡力シタ結果デアッテ決シテ一朝一夕ニナッタ譯デハナイ既ニ八十年前ニ於テ日本ノ今日ノ程度ニ發達シテ居ッタノデアル以下少シク詳細ニ亙リ現況沿革及ビ國家ノ盲啞教育ニ對シ從來採リ來リタル方針等ヲ述ベヨウト思フ

第一 啞學校

啞教育ノ起源ハ甚ダ古ク既ニ四百年前ニ於テ之ヲ試ミタ者ノアルコトハ歷史ニ書カレテ居ルガ特別ノ學校ノ形デ現ハレタノハアマリ古クナイ即チ今ヲ去ル約百四十年前（千七百六十五年）佛蘭西國ノ巴里デ初メテ設立サレタノデアル獨逸デハソレカラ三年後千七百六十八年初メテ一私人ガ啞學校ヲ設ケタ初メハンブルヒ市ノ附近ニアッタガザクセン王ノ招キニヨリ千七百七十八年ライプチッヒ市ヘ移轉シタ此ガ獨逸ニ於ケル公立啞學校ノ嚆矢デアル其後十年ヲ經テ千七百八十八年伯林ニ一私立啞學校起サレ（此ガ千七百九十八年國立ニ變更サレタ）バーデン國ニ於テハ千七百八十四年、バイエルン國ニ於テハ千七百九十四年始メテ各一校設ケラレ千八百年ニハ獨逸ニ於テ既ニ啞學校四校アッタ其ガ千八百二十五年即チ今ヲ去ル八十年前ニ於テ十五校ノ多キニ達シタ現在ノ啞學校九十校ノ內五十七校ハ既ニ千八百五十年迄ニ設立セラレ千八百七十年普佛戰爭後ニ設立サレタモノハ二十四校デアル千九百三年調ニヨルト啞學校數九十校（一學校ノ生徒數八人乃至二百八十人ニシテ百人以上ノ生徒數ヲ有スルモノ十六校）、學級數六百八十二、生徒數六千七百三人內男三千六百七十四人女三千二十九人（一學級生徒數平均十一名）教員數七百五十五人內男六百五十一人女百四人デアッテ學校ヲ設立者別ニスレハ國立ニ係ル者二十五校州立又ハ郡立ニ係ルモノ四十二校市立ニ係ルモノ四校、私立十九校トス市立及私立ノ多クハ國庫又ハ州ノ補助ヲ受ケテ居ル、ソレカラ啞教育ヲ義務教育トシテ居ル處ハ獨逸二十六聯邦ノ內八聯邦ト一州デアル八聯邦デ啞教育ヲ強制的ニシタノモマダ日ガ淺ク孰レモ普佛戰爭後ノコトデアル啞學校ハ通常學齡兒童ヲ教育スル處デ普通ノ小學校ニ同シクアルガ今ハ幼稚園又ハ豫科ヲ附設シテ居ル處モアリ又補習科ヲ設ケテ居ル處モアリ又本科ハ通常生徒ノ能力ニヨリ之ヲ二種ニ區別シ特別ノ學校又ハ學級ヲ設ケテ教授シ全啞ニアラザル生徒（少シク聽キトルコトノ出來ルモノ）ノ爲ニ特別ノ學級ヲ設ケテ居ル處モアリ或ハ啞學校デ時々談話會ヲ催シテ卒業生トノ舊情ヲ溫メ又一方ニハ啞者ノ讀ム特別雜誌ガ幾種モ發行サレテアリ寺院ノ側デハ啞者ノ爲ニ特別說教ノ催シアリ之ガ爲ニ僧侶ニ特別教育ヲ施シテ居ル處モアル又慈善會ノ組織ニテ啞學校卒業者ノ奉公口ノ周旋ニ盡力スルノミナラズ普魯西ノ如キザクセンノ如キ啞者ヲ徒弟トシ之ニ一ノ職業ヲ授ケタ者ニハ政府ヨリ賞與金ヲ與フルコトニシテ居ル又獨立ノ出來ナイ啞者ノ爲ニ養育院ヲ設クルコトガ此頃段々盛ンニナッテ來テ居ル、其カラ公立啞學校（盲學校モ孤兒院モ同樣）ノ生徒ハ鄉里ヨリ學校ヘ入退學又ハ休暇中ノ歸省旅行等ニハ付添人モ共ニ汽車賃ハ半減セラル、等諸種ノ方面ヨリ啞者ノ獨立生存ヲ保護スルコトヲ謀ッテ居ル次ニ啞學校ノ教員養成ハ所々ノ啞學校ニテ行ハレ居リ教員資格ヲ得ルニハ特別試驗ヲ要シ普魯西デハ啞學校ノ校長トナルモノニハ特別校長試驗ヲ施ス又啞學校ノ學校醫ノ爲ニ伯林デハ特別ノ講習會ヲ開催シ獨逸全國ノ啞學校教員會アリテ每三年一回大會ヲ催シ啞教育ノ進步發達ヲ謀ッテ居ル以上ハ獨逸全國ニ亙リ沿革及現狀ノ一斑ヲ述ヘタノデアルガ以下普魯西ニツキ述ベンニ

普魯西ニ於テハ前ニモ述ベタル如ク千七百八十八年始メテ伯林ニ一校ノ私立啞學校ガ開設サレタ始メハ國庫ヨリ補助金ヲ與ヘテ居ッタガ千七百九十八年全ク官立トシタ當時ハマダ啞學校ノ教員養成行ハレテ居ラナカッタガ文部大臣フォン、シュークマン氏ガ實行シタ（當時ノ伯林啞學校長ハ啞兒ノ教育術ヲ祕密ニシテ之ヲ家傳トスルノ考デ教員養成ニ不贊成デアッタトイフコトデアル）即チ每三四年ニ一名ノ教員ヲ養成スルノ計畫デ養成費トシテ啞學校費中九百麻ヲ充テ千八百十三年始メテ一名ノ教員候補者ドクトル、ノイマンヲ入學セシメタ此ハ今ヨリ九十三年前ノコトデアル氏ハ千八百十五年業ヲ終ヘ東普魯西州ニ於ケル啞學校ノ創立者トナリ又獨逸ニ於ケル啞教育史ヲ始メテ編輯シタ第二回ニ教員候補者トシテ入學シタノガドクトル、ソイドネル氏デアル氏ハ卒業後ウエストファレン州ニ於ケル啞學校ノ創立者トナッタ千八百二十五年ノ統計ニヨルト普魯西ニハ啞學校公私合計七校生徒數百七十名アルガ其當時ノ普魯西ノ人口ハ約千二百万即チ日本現在人口ノ四分ノ一ニ及バナイノデアル此デ如何ニ早ク發達シテ居ッタカヾ分ル併シ其當時普魯西ニ於ケル啞者ノ數合計八万人其內學齡啞兒約千七百八然ルニ學校教育ヲ受クル者右ニ示スガ如ク僅ニ百七十名即チ十分ノ一又每年就學年齡ニ達スベキ啞兒數全普魯西ニ於テ二百十二人アルニ學校教育ヲ受クル者二十二人ニ過ギズ之ガ爲メ啞學校ノ不足ヲ訴フルノ聲ガ諸方面ヨリ起ッタ又從來ノ如ク伯林ノ啞學校ニテ二年又ハ三年ニ一名ノ啞教員ヲ養成シテ居ッテハトテモ全國ノ需要ニ應ズルニ足ラナイソコデ如何ニシテ啞教育ヲ普及セシムベキカ教員養成方法如何トイフコトガ當時ノ文部省ノ問題トナッタ千八百二十八年文部大臣フォン、アルテンスタイン氏ノ臨、グラーゼル案（グラーゼル氏ハ獨逸國バイエルンノ有名ナル學務官ニシテ氏ハ各地方ノ小學校ニ於テ小學校教員ヲシテ啞兒教育ヲ爲サシムベシトノ意見ヲ發表シタ）ヲ採用スルコトニ決シ一ノ省令ヲ發シ茲ニ普國啞教育ノ一新時期ヲ開クコトニナッタ（尤モグラーゼル氏ヨリモ以前ニ略同樣ノ案ヲ文部省ニ呈出シタ者モアッタ又グラーゼル氏ノ意見ヲ採用シタノハ獨リ普魯西ノミナラズバイエルン、ヴュルテンベルヒノ如キモ其方針ヲ採ッタノデアル）其省令ニヨルト各師範學校ニ一名ノ啞教員ヲ任命シ師範學校ニ啞學校ヲ附設シ師範學校生徒中其教育ニ適スル者ニ啞教育ノ理論ト實地トヲ授ケ他日小學校ニテ到ル處啞教育ヲ施サシメントシタノデアル此省令ヲ實施スル爲ニ伯林ノ外更ニ啞教育養成所ニ箇所ヲ增加シ養成費トシテ從來ノ千二百麻ノ外更ニ九千麻ヲ國庫ヨリ出スコトヽシタ此ガ今ヲ去ル七十八年前ノコトデアルカクテ文部省ハ十箇年以內

第7053号 本文

第7053号　本文

第 7053 号　本文

第7053号　本文

府縣	區分														
京都	〃	△			一一五	二〇	△			五〇五	一四〇	｜	｜	｜	｜
	〃				一七六	五一				四一二	七一	｜	｜	一	｜
大阪	〃		一	一	二五五	九一		四	一	三一一	一〇六	｜	｜	一	｜
	〃		｜	｜	六一一	一八九		三	一	一〇〇	四三	｜	｜	｜	｜
神奈川	〃		｜	｜	一四二	一九		一	｜	一四三	三四	｜	｜	五	二
	〃		｜	｜	三五八	八一		一一	一	三三六	五八	｜	｜	二九	七
兵庫	〃		一	｜	一九一	六〇		八	一	二九三	七八	｜	｜	二	｜
	〃		｜	二	九五四	二三三		三	三	二五六	八一	｜	｜	二	｜
長崎	〃		｜	｜	三四	五		三	三	一九八	五五	｜	｜	｜	｜
	〃		七	一	一六八	三六		｜	｜	一五九	四〇	｜	｜	一六	一
新潟	〃		｜	｜	二一	五		一	｜	二九	一二	｜	｜	一	｜
	〃		一	一	四〇九	九六		一九	六	一、一三八	三〇九	｜	｜	｜	｜
埼玉	郡		一	一	四四一	九三		一	六	五八三	一四五	｜	｜	｜	｜
群馬	市		一	｜	三三	五		二	一	一四三	二三	｜	｜	｜	｜
	郡		一	｜	八〇五	一三二		一二	一	七三四	一四五	｜	｜	一	｜
千葉	郡		一	一	七八一	一八二		二	二	三〇一	八二	｜	｜	一	｜
茨城	市	△	｜	｜	二一	七	△			九	二	｜	｜	｜	｜
	郡		｜	｜	四五三	一〇五				一四五	三四	｜	｜	｜	｜
栃木	〃		｜	｜	五	二		二	｜	九八	一九	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	｜	五〇九	一一五		五	三	七五五	一四七	｜	｜	｜	｜
奈良	〃	△			六	一	△			｜	｜	｜	｜	｜	｜
	〃				八〇	二五				三	一	｜	｜	｜	｜
三重	〃		｜	一	五〇	七		｜	一	二〇	七	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	｜	四五三	九九		一	｜	一九七	五一	｜	｜	｜	｜
愛知	〃		｜	｜	一一五	一三		一	｜	一〇三	二六	｜	｜	｜	｜
	〃		一	｜	六〇四	一二九		一〇	二	四九二	一二六	｜	｜	｜	｜
靜岡	〃		｜	｜	三	一		｜	｜	七八	二〇	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	｜	六二九	一二九		七	三	四五八	九九	｜	｜	｜	｜
山梨	〃		｜	｜	九	一		二	｜	三三	六	｜	｜	｜	｜
	〃		四	一	四八四	一〇三		五	二	一五二	四九	｜	｜	｜	｜
滋賀	〃	△			二〇	八		｜	｜	二	一	｜	｜	｜	｜
	〃				一九六	五四		一	｜	一二七	三五	｜	｜	｜	｜
岐阜	〃		｜	｜	一八	二		一	｜	二一	四	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	｜	六六八	一六一		三	四	三二七	一〇〇	｜	｜	｜	｜
長野	〃		｜	｜	｜	｜		一	一	三五	一〇	｜	｜	一	｜
	〃		｜	｜	七五八	一五六		二八	七	一、三五三	三〇一	｜	｜	二	一
宮城	〃		｜	｜	一〇	一		｜	｜	一三九	二一	｜	｜	一	一
	〃		｜	一	三〇九	七二		一一	四	七一六	一四四	｜	｜	｜	｜
福島	〃		｜	｜	五	二		一	｜	一一	三	｜	｜	一	｜
	〃		｜	｜	一、二二四	二九三		七	一	九五五	二〇八	｜	｜	三四	二
岩手	〃	△			八	｜	△			四七	一五	｜	｜	｜	｜
	〃				三七四	一〇〇				四三八	八六	｜	｜	｜	｜
青森	〃	△			二二	一		｜	一	一八〇	三八	｜	｜	一	一
	〃				一八六	四二		九	四	四三六	一〇六	｜	｜	二	一
山形	〃		｜	｜	八一	八		一	一	九五	三一	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	一	三七二	四六		一一	五	九〇九	一九九	｜	｜	｜	｜
秋田	〃		｜	｜	四	｜		一	｜	一〇〇	一四	｜	｜	｜	｜
	〃		一	一	四二一	七九		三	二	八四二	一六二	｜	｜	｜	｜
福井	〃		｜	｜	二七	八		｜	｜	八	三	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	一	四五七	一八二		｜	｜	六六	二〇	｜	｜	｜	｜
石川	〃		｜	｜	七	一		二	｜	三二	一一	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	｜	二二二	七〇		｜	｜	九六	一九	｜	｜	｜	｜
富山	〃	△			四	一	△			五	四	｜	｜	｜	｜
	〃				四五	二				一	｜	｜	｜	｜	｜
鳥取	〃		｜	｜	八	二		六	二	二二	四	｜	｜	｜	｜
	〃		｜	二	二四七	六六		八	｜	二五四	三九	｜	｜	｜	｜
島根	〃		｜	｜	二	｜		一	｜	三五	五	｜	｜	一	｜
	〃		｜	一	一〇七	三二		二	一	二三五	七六	｜	｜	八九	二一
岡山	〃		｜	｜	一三	三		｜	｜	五九	一一	｜	｜	｜	｜
	〃		一	｜	三六二	一三三		五	一	三五〇	七二	｜	｜	｜	｜
廣島	〃		三	｜	一一三	一七		｜	一	二四七	七二	｜	｜	一	一
	〃		｜	｜	四二五	一三五		一	二	四二八	一一五	｜	｜	五八	九
山口	〃		｜	｜	五	一		｜	｜	五五	一二	｜	｜	二	｜
	〃		一	二	五〇五	一一三		一三	三	四七五	一一七	｜	｜	一五	三〇
和歌山	〃	△			一〇	｜	△			三一	九	｜	｜	｜	｜
	〃				一九九	二八				八〇	二一	｜	｜	｜	｜
德島	〃	△			一〇	四	△			一	｜	｜	｜	｜	｜
	〃				二五〇	六〇				三〇	四	｜	｜	一	｜
香川	〃	△			六	一	△			一〇	五	｜	｜	｜	｜
	〃				四〇六	一〇七				一〇〇	一九	｜	｜	｜	｜
愛媛	〃		｜	｜	六	二		｜	｜	四六	一一	｜	｜	｜	｜
	〃		三	一	一、一七三	二四六		二	一	二四九	五五	｜	｜	一	｜
高知	〃		｜	｜	一四	一		一	｜	二	｜	｜	｜	｜	｜
	〃		二	｜	二〇八	三一		一	｜	一三七	三〇	｜	｜	｜	｜
福岡	〃		｜	｜	一六	五		二	一	一九八	五三	｜	｜	二	｜
	〃		一	｜	四二四	六九		七一	一六	一、六四四	三一四	｜	｜	｜	｜
大分	郡		｜	｜	一〇二	三四		二	｜	二一七	四九	｜	｜	四八	六
佐賀	市		｜	｜	｜	｜		一	｜	六	三	｜	｜	｜	｜
	郡		｜	｜	九	二		一	｜	三六	一〇	｜	｜	｜	｜
熊本	〃		｜	｜	四四	八		一	一	六五	二四	｜	｜	一	一
	〃		一	二	一、一七四	二六七		七	四	六一九	一五一	｜	｜	｜	｜
宮崎	郡	△			一四四	二五		｜	｜	四七	九	｜	｜	二	二
鹿兒島	市	△			一六	一	△			｜	｜	｜	｜	｜	｜
	郡				五六一	一二三				五	三	｜	｜	｜	｜
沖繩	區	△			四	三	△			二九	九	｜	｜	｜	｜
	郡				三	一				一四	三	｜	｜	｜	｜
合計			四一	二五	三三、一三〇	五、一三八		三五七	一二〇	二三、六九四	五、五一九	｜	｜	四九七	一一〇

○臺灣「ペスト」患者　臺灣島ニ於ケル昨三十九年十二月九日ヨリ同十五日ニ終ル一週間內ノ「ペスト」患者ハ臺北廳三十八、斗六廳、鹽水港廳各々一、ニシテ同年初發以來ノ患者累計三千百六十八ナリ(內務省)

○帝國議會

○貴族院

○明治三十九年十二月二十九日

貴族院令第一條第五項ニ依リ貴族院議員ニ任ス　櫻木嘉右衛門

○會議　昨三十九年十二月二十九日會議ノ始ニ於テ開院式ノ節賜リタル勅語ニ對スル奉答書ヲ議決シ次テ議事日程第一號ノ會議ニ移リ全院委員長ノ選擧及常任委員ノ選擧ヲ了レリ

○勅語奉答書　昨三十九年十二月二十九日議決シタル勅語奉答書左ノ如シ

奉答書

貴族院議長臣德川家達誠恐誠惶謹テ

叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

第二十三回帝國議會ノ開會ニ際シ茲ニ盛典ヲ擧ケ優渥ナル

勅語ヲ賜フ臣等謹テ

叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣家達恐懼ノ至ニ堪ヘス謹テ奉答ス

○勅語奉答書ノ捧呈及勅語　昨三十九年十二月二十九日議長公爵德川家達ハ前掲ノ奉答書ヲ携ヘ午前十一時參內謁見ノ上之ヲ捧呈セシニ左ノ勅語ヲ賜リタリ

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

○全院委員長及常任委員　昨三十九年十二月二十九日議院ニ於テ行ヒタル全院委員長及各部ニ於テ行ヒタル常任委員選擧ノ結果左ノ如シ

全院委員長　子爵　谷干城

常任委員

資格審査委員

子爵 芳川顯正　男爵 調所廣丈　名村泰藏　小牧昌業　波多野敬直　森山茂　馬屋原彰　富井政章　關清英

豫算委員

伯爵 正親町實正　伯爵 萬里小路通房　伯爵 吉井幸藏　伯爵 松木宗隆　伯爵 廣澤金次郎　子爵 谷干城　子爵 井上勝　子爵 曾我祐準　子爵 伏原宣足　子爵 堤功長　子爵 岡部長職　子爵 堀田正養　子爵 井伊直安　子爵 內田正學　子爵 松平康民　子爵 久留島通簡　子爵 稻垣太祥　子爵 三島彌太郎　子爵 松平直平　子爵 牧野忠篤　男爵 松平正直　男爵 前島密　男爵 小澤武雄　淺田德則　男爵 船越衛　男爵 有地品之允　男爵 高木兼寬　小松原英太郎　古澤滋　男爵 實吉安純　男爵 西五辻文仲　男爵 中川興長　男爵 川口武定　男爵 紀俊秀　男爵 吉川重吉　西村亮吉　中島永元　南鄉茂光　藤田四郎　岡田良平　下條正雄　高橋新吉　木村誓太郎　鎌田勝太郎　日高榮三郎

懲罰委員

伯爵 大原重朝　子爵 鍋島直彬　子爵 裏松良光　子爵 山內豐誠　子爵 新莊直陳　子爵 酒井忠亮　男爵 赤松則良　男爵 島津珍彥　奧山政敬

請願委員

子爵 唐橋在正　子爵 大田原一清　子爵 本多忠敬　子爵 持明院基哲　子爵 有馬賴之　子爵 本莊宗義　子爵 松平親信　男爵 藤枝雅之　男爵 小野尊光　男爵 金子有卿　男爵 藤大路親春　男爵 中島久万吉　二條正麿　三宅秀　宮島誠一郎　谷新助　吉野周太郎　村岡淺右衛門　絲原武太郎　廣海二三郎　長尾四郎右衛門　鎌田榮吉　佐藤伊左衛門　內藤宇兵衛　辰巳橋太郎　並木和一　伊藤長次郎

決算委員

伯爵 島津忠亮　伯爵 柳原義光　子爵 加納久宜　子爵 竹內惟忠　子爵 山口弘達　子爵 鳥居忠文　子爵 青木信光　子爵 前田利定　子爵 水野直　男爵 野村素介　男爵 茨木惟昭　男爵 野田豁通　男爵 南岩倉具威　男爵 小早川四郎　男爵 青山元　男爵 若王子文健　石井省一郎　谷森眞男　馬屋原二郎　室田義文　澤原俊雄　鳥越貞敏　桑田熊藏　道源權治　宮崎喜久太郎　下鄉傳平　河田與惣左衛門

○席次及部屬　昨三十九年十二月二十九日議員小栗富治郎ノ席次及部屬ヲ左ノ如ク定メタリ

鳥越貞敏ノ次席

第一部

○休會通知　昨三十九年十二月二十九日本院ハ同三十日ヨリ本月二十日マテ休會スルコトニ定メ卽日其旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ

○衆議院

○奉答書捧呈　昨三十九年十二月二十九日議長杉田定一ハ午前十一時參內襄ニ議決セル奉答書ヲ捧呈セシニ左ノ勅語ヲ賜リタリ

朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

○通牒受領　貴族院ハ昨三十九年十二月三十日ヨリ本月二十日マテ休會ノ旨昨三十九年十二月二十九日同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

○地方行政

○縣會　長崎縣ニ於テ曩ニ開會ノ通常縣會ハ議事結了昨三十九年十二月二十三日閉會セリ(長崎縣)◎埼玉縣ニ於テ曩ニ開會ノ通常縣會ハ議事結了同二十七日閉會セリ(埼玉縣)◎奈良縣ニ於テ曩ニ開會ノ通常縣會ハ會期終了同二十日閉會セリ(奈良縣)◎三重縣ニ於テ曩ニ開會ノ通常縣會ハ議事結了同日閉會セリ(三重縣)◎長野縣ニ於テ曩ニ開會ノ臨時縣會ハ議事結了同二十六日閉會セリ(長野縣)

○在外公館報告

○漢口銀貨騰貴影響　銀貨騰貴ノ漢口貿易ニ及シタル影響ニ付キ同地駐在領事水野幸吉ヨリ昨三十九年十二月十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

近年銀價ノ騰貴著シク殊ニ昨年末以來ノ暴騰ハ直ニ爲替相場ニ影響シ昨年十一月末日ニ於テハ漢口ニ於ケル倫敦宛電信爲替ハ一兩ニ付キ三志十六分ノ一又本邦宛電信爲替ハ百圓ニ付キ六十八兩四分ノ一ナリシニ其後六箇月ヲ經テ本年五月末日ニ至リ前者三志十六分ノ五後者ハ六十七兩二分ノ一ト爲リ更ニ去月末日ニ至リテハ前者三志二片二分ノ一後者六十三兩八分ノ五ニ達セリ此爲替相場ノ異常ナル騰貴ハ漢口貿易全體ニ甚大ナル影響ヲ及シ一般輸出入ヲ減退セシメ當地商況ノ不振ヲ釀シタリ本年輸出減少ノ原因ハ啻ニ爲替相場ノ騰貴(當地受取勘定相場ノ騰貴以下之ニ倣フ)ノミニ止ラス昨年ハ農作物ノ不作モ亦其重大ナル原因ヲ爲スモノナリト雖モ本年三季間(一月ヨリ九月ニ至ル)輸出額ハ昨年同季間ニ比シ三万七百四十五箇(商品ノ種類ニ依リ或ハ擔或ハ俵等單位ヲ異ニス此數字ハ單位

第7053号　本文

○觀象

○全國氣象　明治四十年十二月三十六日

（表）

○全國氣象　明治四十年一月一日

（表）

（三三）

○廣告

○官報等ニ關スル文書發賣方

○官報廣告手續

○官報等代價納付方法

○遺失物

○海風警報

（三四）

第7053号　本文

○寄贈品

明治四十年一月

陸軍省

海軍省

○貯金通帳証券及盜難

郵便爲替貯金管理所

明治四十年一月

第7053号　本文

同	五六八	同	局	小笠原総
同	五一六	同	局	平野孫治
同	四二二	同	局	佐々木子之松
同	二五二	同	局	石山きん
同	六六五	同	局	松本倹
同	三六一	同	局	佐々木福松
同	三七七	同	局	佐々木保之丞
みはの	一六六	羽前	本道寺局	佐藤育男
同	九三	同	局	宮林弁太
ゑいこ	二九三	陸中	大橋局	菊池ゑん
みぬい	四七二	羽前	上ノ山局	佐藤友弥
ゐいこ	九四八	陸中	大橋局	小松吉太郎
同	一八七	同	局	藤井孫之丞
同	三六八	同	局	野田宮右衛門
同	四〇四	同	局	中村宮蔵
同	三九三	同	局	佐々木長次郎
同	四一二	同	局	佐々木貞蔵
たあ	一八六二	岩代	掛田局	高橋司郎
たみ	二三九	磐城	勿來局	赤澤たけ
たさ	二九八	岩代	小濱局	移川トメ
たはつ	六〇五	磐城	草野局	菅野亀三郎
たち	二〇五一	同	久ノ濱局	根本カツ
いゐる	一九三八九	武藏	新橋局	神先九十九
いほた	六九五	同	神田猿樂町局	吉井一誠
同	七〇五	同	局	吉井操
にゐ	二三三六	同	品川局	山本德太郎
たけ	一一二三	磐城	原ノ町局	鈴木慶治郎
らはこ	二八〇	北見	仙法志局	石丸歓五
同	二八一	同	局	石丸まず
やすい	二三三四	伊勢	櫛田局	高木政七
めいく	一一二	遠江	新所局	菅沼たみ
たり	六五五七	岩代	若松局	石井丑記
たほに	四四	磐城	川前局	猪狩富太郎
ゐはり	一三〇二	攝津	大岩局	車川イエ
ほいいぬ	八〇三〇	同	堺新在家局	河村ムメ
ほいけ	三一八三	同	大阪新一橋局	杉田孝雄
ほいいに	一一三	河内	住道局	村川ヤス
同	五〇三	同	局	檜田文平
ほり	三〇六七	攝津	大阪高津局	清水常吉
ゐはあ	一八八五	同	大阪下福島局	藪内やに
ほな	六四九三	同	大阪新町橋局	田原竹松
ゐはく	二八九七	同	大阪西九條局	三條ハルエ
ほい	三八六二	同	大阪局	明石遂二
すは	二〇七五	美作	津山局	小川善治郎
すち	四四七八	備前	西大寺局	兒山朝衛
すろ	七四三八	備中	玉島局	池田千代子
すれ	一九二	備前	金川局	河原久市
同	一八六	同	局	前田庄松
すり	六六一	美作	久世局	丸山友五郎
とゆ	九〇六	丹波	龜岡局	野々村益太郎
ちいや	三六七八	丹後	新舞鶴局	西村梅
ちよ	三〇四二	山城	桂局	山下いま
ぬほち	四〇〇七	攝津	兵庫入江橋局	高見官次
ぬわ	六八四二	播磨	明石局	島村安野
ぬいち	一九二三	但馬	和田山局	足立晋之助
ぬいろ	二五四五	攝津	三田局	向井さくゑ
ぬや	六三五	播磨	社局	肥田欣次
ぬはも	四八	但馬	廣谷局	佐谷音次郎
ぬはろ	一五九	同	久畑局	平石亀太郎
よろを	二三三	近江	横關局	高橋善吉
よの	三七〇九	同	守山局	田中徳蔵
かにを	四二三	越中	宮崎局	水島ふさ子
かろほ	一七一〇	同	井波局	藤澤源次郎
にろつ	一六八六	伊豫	新居濱局	平田かやに
ふろひ	一一三四	伯耆	法勝寺局	小岡竹三郎
ついめ	九六〇	土佐	高知蓮池町局	吉永芳尾
され	一六一五	紀伊	日置局	草羽良助
かすい	一二五五	能登	飯山局	平野佐吉郎
かいか	一〇七	同	門前局	四柳省蔵
同	二一五二	同	局	國分ロサ
せて	五五二	越前	淺水局	淺野佐一
にはゐ	一七九四	讃岐	山田上局	柾木喜藤
すに	二六五四	美作	津山中ノ町局	江原斐子
ぬにあ	二八二	播磨	平福局	尾崎敬治
ぬし	三一五	同	山崎局	船虫致蔵
ほろか	一七四	大和	多武峰局	陶原山宇
すし	四四四	備中	眞金局	草野紋治
ほい	一〇二〇〇	攝津	大阪局	鈴木勇太郎
ほり	八九七六	同	大阪高津局	林八重吉
すすい	六三二	美作	和田南所	北熊次郎
すめ	二二五	備中	西ノ浦局	大橋定次郎
恩ち	一一三八	郵便	爲替貯金管理所	南川仙之助
ぬいし	九五〇	丹波	大山局	松本義隆
よの	一五八七	近江	守山局	本城辰次郎
かろを	二一〇	越中	大久保局	笠間コト
から	一三六九	同	氷見局	長草米松
にと	六三九	伊豫	郡中局	日野辰蔵
ちせ	二四九〇	山城	長池局	田畑しづゑ
つわ	六一一	土佐	後免局	竹村松樹
ほろ	一九七三七	攝津	大阪川口局	石原金次郎
ゐはけ	二〇四六	同	住吉局	岸田ミツ
同	二五七〇	同	局	岸田末吉
すすい	五〇〇	備中	矢田所	名越康
同	四三四	同	所	渡邊鐵藏
同	四三九	同	所	同齊
すぬ	一五四	同	新見局	名越禎次郎
ちいす	五一六ノ二	大阪	郵便爲替貯金管理支所	西谷寅吉
恩ち	八七四五	郵便	爲替貯金管理所	小河藤七
ちはか	二七〇四	山城	京都七條局	藪内由三郎
といゐ	六三五	同	京都寺町丸太町局	山埜いエ
とわ	九二八	同	京都大和大路局	廣井辰次郎
ぬを	三四八	播磨	赤穂局	早川宗次平
ぬはぬ	三七四二	同	網干局	木元榮太郎
ぬはも	三〇八	但馬	廣谷局	津倉せき
ぬいく	二二二八	播磨	飾西局	相野長蔵
ぬか	一一三四	同	龍野局	淺尾テル
同	一一四〇	同	局	淺尾長三郎
よいは	三〇九	近江	野村局	千田惣恩
かろ	六七一九	越中	富山局	京ヨネ
かま	二〇二一	同	出町局	竹田覺太郎
かろほ	二二七四	同	井波局	坂井ちよ
つに	五九三五	阿波	撫養局	大喜彦六
にほ	四三九	伊豫	大洲局	伊崎藤吾
ついと	三八〇	土佐	久禮局	川淵繁太郎
さそ	四二	紀伊	朝來局	撫養卯一
さを	三三四三	同	妙寺局	松本トメ
かいす	二二五	加賀	動橋局	島井巳之吉
かる	七五一	同	金石局	近吉源太郎
にお	九六一八	讃岐	琴平局	香川利平
にいく	二七五	同	由佐局	後藤スガ
せそ	九七二	越前	東郷局	吉田トク
ゐはり	一三〇二	攝津	大岩局	車川イエ
ちはと	九六九	山城	京都吉田局	谷口熊之助
恩ぬ	三八九五	郵便	爲替貯金管理所	加瀬松次郎
ささ	一七七三	紀伊	安樂川局	加藤磯子
さり	四〇三	同	岩出局	道本政市
さる	八二	同	高野局	佐伯覺藏
ぬし	三三九	播磨	山崎局	西川伊作
かゐ	二七二	越中	八ツ尾局	濱野かい
くす	四二五七	備後	津ノ郷局	矢野伊三郎
くろひ	二二〇	安藝	戸谷局	前籔友一
のる	一七八三	周防	富海局	宮本トミ
なゐ	一三九八	豐後	犬飼局	神田忠太
恩く	一三六二	郵便	爲替貯金管理所	鹽路重治郎
てほ	七二六〇	筑後	福島局	鵜飼部
ていち	一六三六	同	羽犬塚局	濱田チヤ
てにり	一五一八	筑前	福岡紺屋町局	船越重五郎
ていわ	一一五九	同	底井野局	渡邊順作
同	三七七六	同	局	渡邊勘助
てむ	一七〇三	同	福岡唐人町局	水谷政吉
てはに	二〇一九	豐前	門司白木崎局	宮本武一
ても	二三〇	筑前	深江局	庄島弥平
てすい	一六七六	同	睦町局	今丸次作
くい	三五三八一	安藝	廣島局	今岡瀧太
くあ	三四七八	同	海田市局	瑠崎閑松
くれ	二六〇四	同	田万里局	廣橋愛助
くろり	二八九	備後	黒川局	吉田仲助
くろき	一六四	安藝	戸河内局	佐々木與一
くにぬ	一〇一四	同	横川局	板田重市
くにゆ	二〇九	同	古市局	倉本ミツコ
くすい	八八九	備後	上野所	千葉八郎
まい	七〇五九	薩摩	鹿兒島局	平瀬敬之助
まいち	一七二	大隅	末吉局	山口叶輔
まは	四五六	日向	都城局	東村善四郎
まろろ	二九七	同	小林局	時任二之助
まろは	一〇〇	同	三田井局	甲斐六蔵
または	四六	同	富田局	杉峯タネ
そか	三一六	肥前	小城局	福田卯兵衛
そいゐ	八一四	同	大島局	古川重三郎
同	八四九	同	局	白石岩吉
そはれ	二〇九〇	同	佐賀柳町局	中島サヲ
のい	一五五七〇	周防	山口局	沖川佐市
ふい	九〇六五	出雲	松江局	鼎谷マン
ふを	九八八	同	廣瀬局	田中弥之吉
ふた	一三一	石見	江津局	森脇繁太郎
ふそ	一八二四	同	大田局	西脇シゲ
ふいか	三四四	同	杵束局	内田清吉
同	四五二	同	局	高伏直次
ふはさ	八〇六	同	中野局	坂根義一
ふて	一〇二一	出雲	母里局	妹尾儀次郎
ふいて	二〇二	同	三成局	川西平三郎
ふはゐ	三四五	同	本庄局	藤原長蔵
なそ	一二七	豐後	鶴崎局	工藤亦平
ないり	一八二〇	同	野津市局	佐藤ソノ
ないに	一一五八	同	川西局	河野藤隆
てにゐ	一三〇五	筑前	熊田局	綠ミサヲ
ふはほ	二六一	出雲	入江局	門脇リン
軍も	二二九	關東	第十一野戰局	葉原豐馬
のに	八二一七	周防	岩國局	藤中礒次郎

〇營業禁止

勢多郡木瀬村大字駒形町百十九番地　福田　文三郎

右古物商取締法第十四條ニ依リ昨三十九年十二月二十七日其營業ヲ禁止セリ

明治四十年一月　群馬縣

〇土地編入

愛知郡笠寺村地先雜地（公有水面ヲ民有地第二種ニ編入シタル分）段別二町七段七畝歩ヲ今般愛知郡笠寺村大字星崎ニ編入セリ

明治四十年一月　愛知縣

〇狩獵免狀

第一四六七號　乙種三等狩獵免狀（遺失）　南河内郡長野村大字長野百六番地　西條　常次郎

明治四十年一月　大阪府

第七號　乙種三等狩獵免狀　東茨城郡上野合村大字島羽田　田崎　六助
第二八號　同上　久慈郡佐竹村大字稻木　片根　德三郎
第二九號　同上（以上遺失）　西茨城郡北山内村大字金井　藤枝　彦藏

明治四十年一月　茨城縣

赤警第六五四四號　乙種三等狩獵免狀（亡失）　上伊那郡赤穗村　長谷　重五郎

明治四十年一月　長野縣

第七一三號　甲種三等狩獵免狀（遺失）　鹿島郡七尾町字湊町一丁目七十八番地　青木　三六

明治四十年一月　石川縣

第二〇號　乙種三等狩獵免狀一枚（遺失）　佐波郡中關村第四百五十番屋敷　世良　政藏

明治四十年一月　山口縣

第七五三號　乙種三等狩獵免狀（遺失）　直入郡都野村四百五十六番地平民　甲斐　森馬

明治四十年一月　大分縣

第六八一號　乙種三等狩獵免狀（紛失）　始良郡横川村上ノ四百九十五番戸　花田　吉兵衛

明治四十年一月　鹿兒島縣

〇購買入札

青森縣上北郡七戸町奥羽種馬牧場納
第一號　燕麥　五百二十五石　第二號　燕麥　二百石　第三號　藁　三万貫匁
以上入札保證金各號各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ奥羽種馬牧場ニ就キ入札手續、契約心得、見本品等熟覽ノ上本月十九日午前十一時同場ニ入札書ヲ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ奥羽種馬牧場長安井淳之助擔任ス

明治四十年一月四日　馬政局

一樅材　六千立方尺
一檜圓材　四千立方尺
一杉材　一万立方尺
一木炭　三十万瓩
一松炭　三十万瓩
一生荏油　一万瓩
一光明丹　二万瓩
一赤煉瓦　二十万箇
一耐火煉瓦　二十万箇
一白滑皮　七百瓩
一「エンジンオイル」　百石
一生木綿　四十万「メートル」
一水力起重器　十四箇
以上入札保證金各〻見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ且ツ現實其營業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上本月十八日マテニ營業證明書ヲ差出シ同十九日午前十一時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス
此契約ハ呉海軍工廠會計部長眞野秀雄擔任ス

明治四十年一月四日　呉海軍工廠會計部

一「リユーブリケーチングパツト」　一點
一鑢子　十八點
以上東京納
以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
一銑及鋼類　七點
新橋納
一「ラバロイド」又ハ「マルソイドルーフリング」　二百七十六卷
新橋又ハ横濱納
一銑及鋼類　十點
新橋及上野納
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右購買ス入札望ノ者ハ當部購買掛ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月十九日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道作業局計理部局圖師民嘉擔任ス

明治四十年一月四日　鐵道作業局計理部

一四番木綿被覆線　一万八千五百尺
入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治三十三年遞信省令第十九號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ本月九日マテニ當局會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案及仕樣書等熟覽ノ上同七日午前九時ヨリ同十一日午前十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ東京郵便局長野村德擔任ス

明治四十年一月四日　東京郵便局

一長サ四間生松丸太　三千五百本
一長サ三間半生松丸太　千本
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ警視總監官房會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案及注文書等熟覽ノ上本月十一日午前十一時限同課ニ入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ警視總監官房會計課長警視廳長澤誠之助擔任ス

明治四十年一月四日　警視廳

〇工事請負入札

山口縣熊毛郡平生町
一三田尻鹽務局平生出張所新營工事
右三田尻鹽務局平生出張所ニ於テ本月二十一日午前十一時入札執行
山口縣豐浦郡豐西上村
一三田尻鹽務局長府出張所豐西上倉庫新營工事
右三田尻鹽務局長府出張所ニ於テ本月二十三日午前十一時入札執行
岡山縣淺口郡玉島町
一味野鹽務局寄島出張所玉島倉庫新營工事
右味野鹽務局寄島出張所ニ於テ本月二十四日午前十一時入札執行
以上入札保證金各〻見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ各〻入札執行官署ニ就キ入札規則、契約書案、仕樣書、繪圖面及現場等熟覽ノ上入札書ヲ各〻九入札執行官署ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木頼黄擔任ス

明治四十年一月四日　大藏省臨時建築部

一警視廳本館新築基礎工事中遺形外四廉　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右請負望ノ者ハ警視總監官房會計課ニ就キ仕樣書、圖面、入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月十九日午前十一時限同課ニ入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ警視總監官房會計課長警視廳長澤誠之助擔任ス

明治四十年一月四日　警視廳

第7053号　本文

○入札拂下

一鞍下毛布　外七點　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ゲ圓止トス）

右賣却ス賣受望ノ者ハ當支廠ニ就キ入札人心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上本月二十日午前十一時限入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ旭川陸軍兵器支廠長大川鈊吉擔任ス

明治四十年一月四日　旭川陸軍兵器支廠

○商業登記

東京麻毛紡績合名會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　明治三十九年十二月二十日總社員ノ同意ニ因リ解散
一清算人ノ氏名住所　東京市日本橋區南茅場町二十三番地　戶張新兵衛
右明治三十九年十二月二十六日登記　東京區裁判所下板橋出張所

巢鴨種豚合資會社登記公告中合意トアルハ同意ノ誤リニ付正誤ス
明治三十九年十二月二十六日　東京區裁判所下板橋出張所

株式會社橫濱商業銀行支配人土屋淸ハ住所ヲ左ニ移轉ス
橫濱市南太田町千七百五十八番地
右明治三十九年十二月二十七日支配人登記簿第三十二號ヘ登記ス　橫濱區裁判所

支配人佐藤明次郎ハ主人株式會社武藏貯蓄銀行ノ解任ニ依リ代理權消滅ス
右明治三十九年十二月二十六日支配人登記簿第五十五號ヘ登記ス　橫濱區裁判所

株式會社武藏貯蓄銀行ハ清算結了ス
一清算結了ノ年月日　明治三十九年十二月十四日
右明治三十九年十二月二十六日株式會社登記簿第五十七號ヘ登記ス　橫濱區裁判所

中澤鈴木屠獸合名會社社員齊藤クニハ出資額金千圓ヲ社員田川寅之助ニ讓渡退社シタルニ因リ左ノ通變更ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金二千圓　橫濱市南太田町千七百十五番地　田川寅之助
右明治三十九年十二月二十五日合名會社登記簿第三號ニ登記ス　橫濱區裁判所笹下出張所

中澤鈴木屠獸合名會社社員鈴木仁左衛門ハ出資額金五百圓ヲ社員竹內金三郎ニ讓渡シタルニ因リ左ノ通變更ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金千五百圓　神奈川縣鎌倉郡川口村片瀨二千百九十三番地　鈴木仁左衛門
一金千圓　同縣橫濱市南太田町千六百八十七番地　竹內金三郎
右明治三十九年十二月二十五日合名會社登記簿第三號ニ登記ス　橫濱區裁判所笹下出張所

良倉醬油釀造株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　第二新株ニ付金五十圓
右明治三十九年十二月二十五日株式會社登記簿第二號ニ登記ス　橫濱區裁判所笹下出張所

中澤鈴木屠獸合名會社ハ總社員ノ出資增加ニ因リ左ノ通變更ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金千九百五十圓　神奈川縣橫濱市北方町六百六番地　中澤兼吉
一金千三百圓　同縣同市福富町一丁目七番地　德增淺次郎
一金千六百二十五圓　同縣同郡常盤町一丁目一番地　倉田政吉
一金二千六百圓　同縣同市南太田町千七百十五番地　田川寅之助
一金千三百圓　同縣同市太田町三丁目四十二番地　清田與八
一金六百五十圓　同縣同市北方町六百六番地　中澤キク
一金千三百圓　同縣同市南太田町千六百八十七番地　竹內金三郎
一金六百五十圓　同縣同市北方町六百六番地　園田秀吉
一金千三百圓　同縣三浦郡橫須賀町港五十五番地　矢部由次郎
一金千三百圓　東京市京橋區南八丁堀一丁目十三番地　中村卯之助
一金千三百圓　神奈川縣橫濱市南太町千三十二番地　田中菊太郎
一金千九百五十圓　同縣鎌倉郡川口村片瀨二千百九十三番地　鈴木仁左衛門
一金千六百二十五圓　同縣久良岐郡大岡川村蒔田六百三十六番地　柳澤久吉
右明治三十九年十二月二十五日合名會社登記簿第三號ニ登記ス　橫濱區裁判所笹下出張所

株式會社寶銀行登記事項中營業所移轉ニ因リ左ノ通變更ス
一營業所　東京市京橋區鎗屋町十番地
右明治三十九年十二月二十六日株式會社登記簿第九號ヘ登記ス　小田原區裁判所松田出張所

千葉電燈株式會社登記事項中左ノ通變更
一本店ヲ千葉郡千葉町寒川千二百二十二番地ニ移轉ス
右明治三十九年十二月二十六日登記　千葉區裁判所

有限責任湊町櫻井信用組合登記事項中左ノ通變更
一出資一口ノ金額ヲ金二十圓トス
右明治三十九年十二月二十六日登記　木更津區裁判所湊出張所

合資會社設立登記
一商號　下野製靴合資會社
一本店　宇都宮市馬場町三千百九十六番地
一目的　靴製造及大卸販賣業
一設立ノ年月日　明治三十九年十二月十九日
一代表社員ノ氏名　中澤佐次郎、中澤信吉
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金四千圓　無限責任　宇都宮市馬場町三千百九十六番地　中澤佐次郎
一金二千圓　同　同市大工町四十七番地　中澤留七
一金二千圓　同　同市馬場町三千百九十六番地　中澤信吉
一金千五十圓　有限責任　同市川向町六十四番地　清水清右衛門
一金二百圓　同　同市大工町二十九番地　荻山音吉
一金百五十圓　同　同市石町二十五番地　若林豐松
一金百圓　同　同市川向町八十番地　齊藤欣多
一金百圓　同　同市中河原町五十七番地　篠崎ハル
一金百圓　同　同市小幡町三丁目二千六百三十五番地　齊藤半三郎
一金百圓　同　同市大町四十八番地　粕谷忠吉
一金百圓　同　同市中河原町四十一番地　福田勝次
一金百圓　同　同市池上町二十番地　豐田仁平
右明治三十九年十二月二十五日登記　宇都宮區裁判所

下毛肥料株式會社登記事項中各株ニ付キ拂込ミタル株金額二十五圓ノ處明治三十九年十二月十八日總株千四百株ニ對シ一株ニ付キ金五圓ノ拂込ミヲ爲シタルニ依リ左ノ通變更ス
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金三十圓
右明治三十九年十二月二十六日登記　宇都宮區裁判所鹿沼出張所

株式會社登記簿第十八號
一明治三十九年十一月三十日株式會社群馬縣農工銀行ハ社債金十二万五千二百九十圓ノ內金一千九百四十圓ヲ償還シ社債ヲ金十二万三千三百五十圓ト爲シタリ
右明治三十九年十二月二十六日登記ス　前橋區裁判所

株式會社登記簿第三號第二
一明治三十九年十二月二十二日綠野馬車鐵道株式會社監査役群馬縣多野郡鬼石町大字淨法寺村百八十三番地沛部民治郎同縣同郡小野村大字上栗須村十番地小泉信太郎　同縣同郡藤岡町大字藤岡町二百十五番地小川德太郎同縣同郡神川村大字柏木村三十七番地新井近太郎　同縣同郡美原村大字坂原村三番地阿部四方太郎ハ重任ス
右明治三十九年十二月二十六日登記ス　高崎區裁判所藤岡出張所

株式會社變更登記
一天龍運輸株式會社ハ明治三十九年十二月二十三日東京市芝區芝口一丁目二番地ノ支店ヲ　東京市芝區日蔭町一丁目一番地ヘ移轉ス
右明治三十九年十二月二十四日登記
明治三十九年十二月二十六日　濱松區裁判所

東洋葡萄酒釀造株式會社登記事項中各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金二十二圓五十錢
右明治三十九年十二月二十五日登記　甲府區裁判所

合資會社登記第四十六號
一商號　長信合資會社
一本店　長野縣長野市縣町二番地
一目的　有價證券ノ賣買及之レヲ質物ニ取ルコト倉庫業物品ノ委託賣買
一設立ノ年月日　明治三十九年十二月二十一日
一存立時期　無期限
一社員ノ氏名住所出資種類價格及其責任
一金五百圓　無限責任　長野縣埴科郡寺尾村百五十九番地　今井喜十郎
一金二千五百圓　有限責任　同縣長野市大字鶴賀問御所町千二百四十一番地　長谷川房吉
一金千圓　有限責任　同縣埴科郡屋代町七番地　粟原鬼三
一金六千圓　有限責任　東京市神田區連雀町十八番地　植木政
右明治三十九年十二月二十四日登記　長野區裁判所

株式會社登記第八號
一信濃酒鑛株式會社登記事項中取締役室川十藏永井喜右衛門栗田隼之助山岸績之助監査役高橋與吉ハ任期滿了ニ依リ左ノ通變更セリ
一取締役ノ氏名住所
長野縣長野市西町五十一番地　室川十藏
同縣同市權堂町四十二番地　永井喜右衛門
同縣同市西後町百四番地　栗田隼之助
同縣同市東町七十六番地　山岸績之助
一監査役ノ氏名住所
長野縣長野市橫町二十二番地　高橋與吉
右明治三十九年十二月二十五日登記　長野區裁判所

合資會社愛志組登記事項中左ノ如ク登記ス
一解散ノ事由及年月日　明治三十九年十二月二十日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
同會社登記事項中左ノ如ク登記ス
一清算人ノ氏名住所
新潟市秣川岸通一丁目一番戶　倉田久三郎
三島郡尼瀨町大字尼瀨百七十二番地丙　山岸喜藤太
明治三十九年十二月二十五日　新潟區裁判所

支店設置　株式會社名古屋銀行ハ　愛知縣尾張國中島郡一宮町大字一宮五百七十九番戶ニ支店ヲ設置ス
帝國撚糸株式會社登記事項中變更　愛知縣名古屋市本町五十七番戶監査役瀧信四郎、同縣同市堀詰町百二十九番戶監査役加藤彥兵衛ハ滿期重任

要登記變更　要登記奧村サト登記事項中住所ヲ京都市上京區堀川通御池上ル池元町四百八番地ニ、營業ノ種類ヲ自轉車賃貸業ニ營業所ヲ京都市上京區堀川通御池上ル池元町四百八番地ト何モ變更
右明治三十九年十二月二十五日登記　京都區裁判所

京都綿子ル株式會社登記事項中變更
一丙種株式一株ニ付拂込ミタル金額二十五圓
右明治三十九年十二月二十五日登記　京都區裁判所太秦出張所

嵐山溫泉株式會社ハ明治三十九年十二月十日清算結了ス
右明治三十九年十二月二十六日登記　京都區裁判所太秦出張所

商號登記
商號八幡團子　營業ノ種類團子商　商號使用者ノ住所氏名紀伊郡深草村字南道池三番戶田中榮次郎　營業所綴喜郡八幡町字八幡町五百三十四番戶
右明治三十九年十二月二十五日登記　伏見區裁判所淀出張所

株式會社十八銀行　支店ヲ韓國羅州ニ設置
攝津紡績株式會社　監査役田中市兵衛岩田惣三郎任期滿了ニ付各再選重任
株式會社近江銀行　資本增加（一）增加資本ノ總額金百十六万圓（二）資本增加決議ノ年月日明治三十九年十月六日（三）各新株ニ付拂込ミタル株金額二千五百株ハ金五十圓二万七百株ハ金十二圓五十錢
泉尾土地株式會社　取締役清水芳吉野口邦次郎池田半兵衛藤田保三任期滿了ニ付清水芳吉野口邦次郎藤田保三各再選重任大阪市西區北堀江裏通一丁目小林林之助同市北區北野角田町松永安左衛門取締役ニ各就任　監査役朝田喜三郎鈴鹿通高弘世正二郎任期滿了ニ付朝田喜三郎鈴鹿通高各再選重任大阪市西區南堀江通三丁目清水榮次郎監査役ニ就任
合資會社大阪每日新聞社　大阪市北區中之島二丁目高木利太ハ金六千七百五十圓同市同區若松町岩下清周ハ金三千六百二十五圓京都市下京區新町通錦小路上ル田中源太郎ハ金三千五百圓東京市芝區高輪南町渡邊千春ハ金三千二百圓同市麻布區西町渡邊千冬ハ金三千二百圓大阪市東區高麗橋二丁目木村陽二ハ金二千九百二十五圓同市同區唐物町二丁目山口吉郎兵衛ハ金二千八百十二圓五十錢同市同區南久太郎町二丁目杉村正太郎ハ金二千五百圓同市同區高麗橋五丁目野田吉兵衛ハ金二千五百圓同市北區若松町川上左七郎ハ金二千五百圓同市西區江ノ子島東之町右近權左衛門ハ金二千五百圓同市東區南新町二丁目桐原捨三ハ金二千圓東京府豐多摩郡千駄ヶ谷村矢野文雄ハ金一千五百圓大阪市南區天王寺悲田院町中橋德五郎ハ金一千五百圓東京市芝區三田松坂町阿部泰藏ハ金一千五百圓播磨明石郡垂水村鹽屋牛場卓藏ハ金一千五百圓東京府北豐島郡王子町字王子鈴木梅四郎ハ金一千五百圓東京市赤阪區丹後町藤田小太郎ハ金一千五百圓大阪市北區中之島二丁目久原房之助ハ金一千五百圓同市西區靱北通一丁目田中市太郎ハ金一千五百圓ヲ各出資シ入社　社員本山彥一ハ金一万二千九百圓同田中市兵衛ハ金四千六百七十五圓同阿部彥太郎ハ金二千九百二十五圓同土居通夫ハ金一千八百七十五圓同伊庭貞剛ハ金一千六百二十五圓同渡邊己之次郎ハ金一千圓同小松原英太郎ハ金四百五十圓同浮田桂造ハ金一千圓同鳥井駒吉ハ金一千八十七圓五十錢同平瀨龜之輔ハ金一千十二圓五十錢同松本重太郎ハ金九百五十圓同外山修造ハ金一千圓同井上保次郎ハ金七百五十圓同殿村平右衛門ハ金七百五十圓同泉仁三郎ハ金七百五十圓ヲ各增出資シ其出資額ヲ本山彥一ハ金二万四千四百圓ニ田中市兵衛ハ金二万三百七十五圓ニ阿部彥太郎ハ金一万四千五百二十五圓ニ土居通夫ハ金九千三百七十五圓ニ伊庭貞剛ハ金八千百二十五圓ニ渡邊己之次郎ハ金八千圓ニ小松原英太郎ハ金六千七百五十圓ニ浮田桂造ハ金六千圓ニ鳥井駒吉ハ金五千三百八十七圓五十錢ニ平瀨龜之輔ハ金五千六十二圓五十錢ニ松本重太郎ハ金五千五十圓ニ外山修造ハ金五千圓ニ井上保次郎ハ金三千七百五十圓ニ殿村平右衛門ハ金三千七百五十圓ニ泉仁三郎ハ金三千七百五十圓ニ各變更　社員藤田平太郎ハ出資額金二百五十圓同藤本清兵衛ハ金百三十七圓五十錢同辻忠右衛門ハ金二千百五十圓同金澤仁兵衛ハ金一千百二十五圓同原敬ハ金四千百圓ヲ減少シ各其出資額ヲ藤田平太郎ハ金一万二千五百圓ニ藤本清兵衛ハ金九千三百六十二圓五十錢ニ辻忠右衛門ハ金七千七百圓ニ金澤仁兵衛ハ金四千三百七十五圓ニ原敬ハ金三千二百五十圓ニ變更　資本金七万五千圓增加シタルニ依リ資本總額ヲ金二十二万五千圓ニ變更
合資會社商船組勢組　無限責任社員德原爲藏ハ有限ニ有限責任社員池田鹿三郎ハ無限ニ各其責任ヲ變更　社員德原爲藏ハ出資額ノ內金二百圓ヲ社員池田鹿太郎ハ金一百圓ヲ社員鈴木ツキハ金一百圓ヲ社

第7053号　本文

第7053号　本文

○臺灣銀行券發行週報

（明治三十九年十二月二十五日）

科目	金額
資本	一、〇〇〇、〇〇〇
發行高	一、九五〇、〇〇〇
正貨	一、〇〇〇、〇〇〇
保證準備	九五〇、〇〇〇

○危換銀行券發行週報

（明治三十九年十二月二十五日）

科目	金額
資本	一、〇〇〇、〇〇〇
發行高	一、九五〇、〇〇〇
正貨	一、〇〇〇、〇〇〇
保證準備	九五〇、〇〇〇

○營業週報

（明治三十九年十二月二十九日）

科目	金額
本店	一、〇〇〇、〇〇〇
銀行	一、〇〇〇、〇〇〇

○臺灣銀行券發行週報

（明治三十九年十二月三十一日）

科目	金額
本店	一、〇〇〇、〇〇〇
銀行	一、〇〇〇、〇〇〇

○危換銀行券發行週報

（明治三十九年十二月三十一日）

科目	金額
本店	一、〇〇〇、〇〇〇
銀行	一、〇〇〇、〇〇〇

○營業週報

（明治三十九年十二月三十一日）

科目	金額
本店	一、〇〇〇、〇〇〇
銀行	一、〇〇〇、〇〇〇

第 7053 号　本文

明治三十九年十二月中 官報目錄

自第七〇二八號 至第七〇五二號

○詔勅

○帝國議會開會　號外　二六

○勅令

○請願在勤文官加俸令（三〇六）　一　一
○在外公館費用條例中改正（三〇七）　一　一
○稅務署官制中改正（三〇八）　四一　三
○外國在勤警部巡査任用及支給規則中改正（三〇九）　九三　五
○海軍遺兵生徒條例中改正（三一〇）　一九五　一〇
○海軍造船工練習所條例廢止（三一一）　一九五　一〇
○海軍給與令中改正（三一二）　一九五　一〇
○總府縣屬等檢査技師技手ノ休職ニ關スル件（三一三）　二二七　一一
○明治三十九年勅令第二百六十五號中改正（三一四）　二九九　一三
○明治三十九年勅令第二百三十一號中改正（三一五）　五一一　二一
○種禽及種卵ノ拂下代金納付ニ關スル件（三一六）　六二一　二五
○種豚種付料ニ關スル件（三一七）　六二一　二五
○臺灣樺太韓國清國等ニ在ル者ノ徴兵身體檢査ニ關スル件（三一八）　七九七　二九
○海軍官制中改正（三一九）　七九七　二九
○航路標識管理所官制中改正（三二〇）　七九七　二九
○高等官官等俸給令中改正（三二一）　七九八　二九
○兼任海員審判所高等官ノ官等ニ關スル件（三二二）　七九八　二九
○海事局事務官特別任用令（三二三）　七九八　二九

○閣令

○蒸馬奬勵規程（九）　一九六　一〇
○競馬開催ヲ目的トスル法人ノ設立及監督ニ關スル件（一〇）　一九六　一〇

○省令

㊀外務省
○在外公館職員休暇規程（五）　一二七　六
○外國在勤警部巡査任用及支給規則施行細則中改正（六）　一二七　六
㊁内務省
○毒藥劇藥ノ品目（三六）　七〇九　二七
㊂大藏省
○舊鐵道社債務整理公債發行規程（四九）　一九六　一〇
○東宮外十二標章收納所管内明治四十年標章耕作種類段別（五〇）　五八一　二四
○明治三十九年省令第三十五號中改正（五一）　七四九　二八
㊃陸軍省
○陸軍傳染病豫防規則（一四）　四一　三
○明治三十八年省令第三號中追加（一五）　一四七　七
○徴兵身體檢査ニ關スル規程（一六）　七九九　二九
㊄海軍省
○明治三十二年省令第十三號中改正（八）　四一九　一八
㊅文部省
○圖書館ニ關スル規程（一九）　三二七　一四
㊆農商務省
○取引所ニ於ケル穀貨取引ノ證明ニ關スル件（三三）　三二七　一四
○商業會議所議員選舉權ニ關スル件中改正（三四）　六六一　二六
○明治三十七年省令第七號廢止（三五）　六六一　二六
㊇遞信省
○出納員現金取扱規則中改正（五一）　一一　一
○郵便振替貯金規則中改正（五三）　四三　三
○在外國郵便局職員手當給與細則中追加（五四）　二二七　一一
○外國小包郵便規則中改正（五五）　四五一　一九
○郵便切手帖二種發行（五六）　五一一　二一
○郵便切手類賣捌規則中改正（五七）　五一一　二一
○清國老鐵山等燈臺在勤官吏支給加俸額（五八）　五四九　二八
○大藏省專賣局ノ設置（五九）　七四九　二八
○火藥類鐵道運送規程中改正（五九）　七四九　二八
○私設鐵道法施行規則中改正（六〇）　七四九　二八
○新聞電報規則（六一）　七四九　二八

○府令

㊀統監府
○統監府鐵道管理局運輸營業規程（四九）　六二二　二五
○大貨物賃金表（五〇）　六二六　二五
○手小荷物賃金表（五一）　六二六　二五
○統監府及理事廳巡査ノ在勤手當ニ關スル件（五二）　六二八　二五
○在外指定學校職員俸給額規則（五三）　六二八　二五
○在外指定學校職員手當及舍宅ニ關スル件（五四）　六二八　二五
㊁臺灣總督府
○臺灣土地登記規則中改正（七四）　七四九　二八
○明治三十七年府令第八十五號中追加（七五）　七四九　二八
○同上（七六）　七四九　二八
○臺灣彩票施行規則中改正（七七）　七五二　二八
㊂關東都督府
○大連水道管理規則（三一）　九三　五
○關東都督府通信書記補特別任用試驗規則中改正（三二）　九三　五
○關東都督府巡査看守手當支給規則中改正（三三）　九三　五
㊃内務省
○出版物一種發賣頒布禁止（一一九）　四三　五
○同上（一二〇）　七三　四
○同上（一二一）　九三　五
○出版物二種同上（一二三）　一一七　六
○出版物八種同上（一二四）　二八一　一二
○出版物一種同上（一二五）　二八一　一二
○出版物一種同上（一二六）　四五一　一九
○同上（一二七）　四八七　二〇
○同上（一二八）　五二一　二二
○同上（一二九）　七五二　二八
○同上（一三〇）　七五二　二八
○同上（一三一）　七五二　二八
○都市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域ニ於ケル出版物ノ發賣頒布禁止（一三二）　七五二　二八
㊄大藏省
○内外貨幣比較表（九三一）　二一　一
○山田豐橋兩支金庫位置改定（九三二）　七四　四
○熊本專賣局管内水俣出張所移轉（九三三）　七四　四
○明治三十八年告示第五百八十二號中追加（九三四）　九三　五
○代證券交付（九三五）　九三　五
○同上（九三六）　九三　五
○製造煙草定價及煙草賣捌人ノ賣渡價格（九三七）　一一七　六
○大藏省證券發行（九三八）　一四八　七
○日本銀行ニ交付シタル大日本帝國政府五分利公債證書（九三九）　一九七　一〇
○屋代稅務署移轉（九四〇）　一九七　一〇
○仙臺鹽務局管内中村出張所移轉（九四一）　一八二　九
○臺灣專賣局公債證書發行（九四二）　三二七　一四
○國庫假債券紛失（九四三）　三五九　一五
○熊本鹽務局管内東大分出張所移轉（九四四）　三五九　一五
○大阪鹽務局管内紀三井寺出張所移轉（九四五）　三五九　一五

○訓令

㊀大藏省
○鹽務統計臺帳調製規程（四七）　三二七　一四
○鹽務統計臺帳調製方法出期限　三二七　一四

○告示

㊀宮内省
○帝國議會開院式仰出（一三）　號外　二六
○同上（一四）　七五一　二八
○明治四十年祭年式（一五）　七五一　二八

○達

㊀宮内省
○東宮御所御造營局官制廢止（甲一三）　四一九　一八
○臨時内匠寮ニ技師二人ヲ置ク（甲一四）　五八五　二四
㊁陸軍省
○陸軍服裝規則（陸達八一）　五一一　二一

○官報目錄ハ官報ニ揭載シタル一箇月分ノ事項ヲ類別編製シ以テ索引ニ便ナラシムルニ在リ●號數ハ臨時報告ヲ除ク外之ヲ略シ廣告ハ總テ之ヲ省ク●公文項目ノ末括弧内ノ數字ハ其番號ナリ●凡ソ項目ノ下ニ在ル數字上段ハ頁數ニシテ下段ハ目附ナリ

印刷局

12月

○國庫假證券紛失(九四六)　三九一　一七
○明治三十九年告示第七百二十八號中改正(九四七)　四五一　一九
○名古屋鹽務局管内蒲郡出張所移轉(九四八)　四五一　一九
○同管内豐橋出張所移轉(九四九)　四五一　一九
○赤穗鹽務局管内網干出張所移轉(九五〇)　五一六　二二
○熊本鹽務局管内杵築出張所移轉(九五一)　五一六　二二
○大藏省證券ノ主任局長聚印改定(九五二)　五一六　二二
○大藏省證券發行(九五三)　五四九　二三
○網橋稅務署移轉(九五四)　五四九　二三
○阪出鹽務局管内土庄出張所移轉(九五五)　六六一　二六
○撫養鹽務局管内三里出張所移轉(九五六)　六六一　二六
○國庫假證券紛失(九五七)　六六二　二六
○熊本鹽務局管内阿村出張所移轉(九五八)　七一〇　二七
○羽咋稅務署移轉(九五九)　七五二　二八
○大藏省證券發行(九六〇)　八二三　二九

◉海軍省

○技術獎勵金品取扱規程中追加(一四)　三五九　一五

◉司法省

○茨城縣久慈郡世矢村戶籍役場備付身分登記簿滅失(三四)　四一九　一八
○指定倉庫營業者市野合名會社改稱(三五)　四一九　一八
○小樽區裁判所移轉(三六)　四五一　一九

◉文部省

○東京市立日比谷圖書館設置(二〇五)　二　一
○東京府私立慶應義塾商工學校徴兵令ニ依リ認定(二〇六)　一一七　六
○群馬郡教育會附屬圖書館廢止(二〇七)　一七一　八
○靜岡縣立農學校位置變更認可(二〇八)　一九七　一〇
○九柱村立陶器徒弟學校廢校認可(二〇九)　一九七　一〇
○縣立正式警報信號揭揚中止(二一〇)　三二七　一四
○私立修道兒童文庫設置(二一一)　三二七　一四
○私立淑徳高等女學校設置開校認可(二一二)　四一九　一八
○千葉縣安房郡鴨川町立鴨川水產補習學校組織變更、改稱及開校認可(二一三)　四八七　二〇
○縣立正式警報信號揭揚中止(二一四)　五一六　二二
○明治四十年第一回定期醫術開業試驗施行地及期日(二一五)　五四九　二三
○明治四十年第一回藥劑師試驗同上(二一六)　五四九　二三
○私立東洋殖民學校移轉認可(二一七)　五五〇　二三
○青森縣南津輕郡立農學校徴兵令及文官任用令ニ依リ認定(二一八)　六二九　二五
○米澤市立商業補習學校組織變更、改稱及開校認可(二一九)　六二九　二五
○橫須賀町豐島町組合立橫須賀高等女學校位置變更認可(二二〇)　七一〇　二七
○吳市立吳中學校設置開校認可(二二一)　七五二　二八
○京都府加佐郡立高等女學校同上(二二二)　七五二　二八

◉農商務省

○保安林解除(二七六)　二　一
○同上(二七七)　二　一
○同編入(二七八)　四三　三
○同解除(二七九)　四四　三
○同上(二八〇)　一七一　八
○同上(二八一)　一九七　一〇
○同上(二八二)　三五九　一五
○同上(二八三)　三五九　一五
○同編入(二八四)　三九一　一七
○同解除(二八五)　三九二　一七
○同上(二八六)　三九二　一七
○同上(二八七)　四八七　二〇
○石川縣農會ハ農會令第六條ノ條件ヲ具備スルノ件(二八八)　五五〇　二三
○保安林解除(二八九)　七五二　二八

◉遞信省

○外國電報料金表中追加(五三八)　二　一
○明治三十八年告示第四百二十五號中追加(五三九)　二　一
○大阪築港南突堤燈臺位置等訂正(五四〇)　四四　三
○外國貨幣換算割合(五四一)　七四　四
○紀伊國和歌山郵便局電話交換業務開始(五四二)　一一七　六
○電話通話事務開始(五四三)　一一八　六
○電話呼出地域中追加(五四四)　一一八　六
○明治三十九年告示第二百六十四號中追加(五四五)　一一八　六
○武藏國五二共進會郵便局廢止(五四六)　一四八　七
○外國電報料金表中改正(五四七)　一九七　一〇
○浮標復舊(五四八)　一九七　一〇
○同變更設置(五四九)　一九七　一〇
○外國貨幣換算割合(五五〇)　二二八　一一
○廣東郵便局設置(五五一)　二二八　一一
○外國小包郵便料金表中削除(五五二)　二二八　一一
○明治三十八年告示第二百四十九號中改正(五五三)　二二八　一一
○同第四百二十六號中改正(五五四)　二二八　一一
○同第四百二十五號中改正(五五五)　二二八　一一
○同第百七十四號中追加(五五六)　二二九　一一
○電話加入區域中改正(五五七)　二二九　一一
○電話呼出地域中改正(五五八)　二二九　一一
○電話通話事務開始(五五九)　二二九　一一
○電話呼出地域中追加(五六〇)　二二九　一一
○明治三十九年告示第二百六十四號中追加(五六一)　二二九　一一
○鐵道作業局大貨物運賃手數料及等級表中低減運賃適用ノ件(五六二)　二八二　一三
○隱岐國尾之間郵便局電信事務開始(五六三)　二八二　一三
○外國宛價格表記書狀及箱物郵便料金表中改正(五六四)　二八二　一三
○薩摩國鹿兒島郵便局電話交換業務開始(五六五)　二八二　一三
○電話通話事務開始(五六六)　二八二　一三
○明治三十九年告示第三百九十八號中追加(五六七)　二八二　一三
○外國宛價格表記信書及同箱物郵便料金表中削除(五六八)　三二七　一四
○外國電報料金表中改正(五六九)　三二七　一四
○外國新聞電報料金表中改正(五七〇)　三二七　一四
○外國電信取扱制限表中改正(五七一)　三六一　一五
○外國小包郵便料金表中改正(五七二)　三六一　一五
○外國貨幣換算割合(五七三)　四一九　一八
○諸外國ヘノ郵送禁制品目表中追加(五七四)　四一九　一八
○遠江國長岡郵便局電話交換業務開始(五七五)　四二〇　一八
○伊豆國三ツ根中ノ郷兩郵便局電信事務開始(五七六)　四二〇　一八
○丹後國宮津郵便局電話通話事務開始(五七七)　四二〇　一八
○電話呼出地域中追加(五七八)　四二〇　一八
○明治三十九年告示第二百六十四號中追加(五七九)　四二〇　一八
○日本帝國遞信省及濠洲聯邦郵政廳間小包郵便物交換ニ關スル約定施行細則(五八〇)　四五一　一九
○外國小包郵便料金表中改正(五八一)　四五六　一九
○浮標設置(五八二)　四五六　一九
○諸外國ヘノ郵送禁制品目表中追加(五八三)　四五六　一九
○外國宛價格表記信書及同箱物郵便料金表中追加(五八四)　四八七　二〇
○萬國郵便條約施行細則中改正(五八五)　四八七　二〇
○電話通話事務開始(五八六)　四八七　二〇
○電話呼出地域中追加(五八七)　四八七　二〇
○明治三十九年告示第二百六十四號中追加(五八八)　四八七　二〇
○備前國倉敷郵便局ノ特設電話加入申込受理ノ件(五八九)　五一七　二二
○伊太利殖民地エリトレーハ華盛頓締結價格表記信書及同箱物交換約定ニ加盟(五九〇)　五一七　二二
○奧羽線赤岩關根間大澤停車場新設運輸營業開始(五九一)　五一七　二二
○信號符字點附(五九二)　五一七　二二
○内國郵便用郵便切手帖賣捌開始期日(五九三)　五一八　二二
○浮標流失(五九四)　五一八　二二
○外國電報料金表中改正(五九五)　五八五　二四
○同上(五九六)　五八五　二四
○根室國花咲電信局設置(五九七)　五八六　二四
○外國貨幣換算割合(五九八)　六二九　二五
○電話呼出地域中追加(五九九)　六二九　二五
○電話通話事務廢止(六〇〇)　六二九　二五
○丁抹國領イスランドハ萬國電信條約ニ加入(六〇一)　六六二　二六
○萬國電信條約附屬細目規則中追加(六〇二)　六六二　二六
○下野國宇都宮、上野國高崎兩郵便局電話交換業務開始(六〇三)　六六二　二六
○信濃國長野郵便局同上(六〇四)　六六二　二六
○電話通話事務開始(六〇五)　六六二　二六
○外國電信取扱制限表中追加(六〇六)　七一〇　二七
○筑前國久留米郵便局ノ電話加入申込受理ノ件(六〇七)　七一〇　二七
○明治三十九年告示第二百六十四號中追加(六〇八)　七一一　二七
○電話加入區域中追加(六〇九)　七一一　二七
○關東半島旅順港外ルチン岩立標位置構造等(六一〇)　七一一　二七
○後志國余市郵便局ノ特設電話加入申込受理ノ件(六一一)　七五二　二八

○明治三十八年告示第四百二十五號中削除(六一二)　七五二　二八
○代金引換郵便物交換國名表中削除(六一三)　七五二　二八
○陸前國牡鹿郡石卷燈竿點火休止(六一四)　七五二　二八
○武藏國川崎、相模國國府津兩郵便局ノ特設電話加入申込受理ノ件(六一五)　七五三　二八
○上野國桐生郵便局同上(六一六)　七五三　二八
○外國小包郵便料金表中削除(六一七)　七五三　二八

◉統監府

○韓國發布土地家屋證明規則施行ニ關スル訓令ノ譯文(一二九)　七四　四
○統監府通信官署韓國國庫金出納受持區域指定表中改正(一三〇)　七五　四
○明治三十九年告示第百一號同第百五號中削除(一三一)　七五　四
○龍川臨時郵遞所廢止(一三二)　七五　四
○龍山郵便局設置(一三三)　九四　五
○龍山郵便電信受取所改稱(一三四)　九四　五
○巡邏船内郵便受取所普通集配區域港灣碇泊中郵便物ノ集配事務ヲ取扱ハス(一三五)　一七一　八
○新設郵便局所名(一三六)　四二〇　一八
○韓國國庫金ノ出納及保管事務ヲ取扱ハサル郵便電信取扱所及郵便取扱所名(一三七)　四二〇　一八
○廢止郵便局所名(一三八)　四二一　一八
○廢止郵遞所名(一三九)　四二一　一八
○明治三十九年告示第百三十四號中改正(一四〇)　六二九　二五
○當分ノ内光化門郵便局及京城東大門通郵便受取所軍人軍屬振出通常爲替取扱(一四一)　六三〇　二五
○京城理事廳水原支廳事務開始(一四二)　六三〇　二五
○仁川理事廳海州支廳同上(一四三)　六三〇　二五
○城津理事廳鏡城支廳同上(一四四)　六三〇　二五
○元山理事廳咸興支廳同上(一四五)　六三〇　二五

◉臺灣總督府

○特ニ指定シタル郵便遞送線路沿道在住者宛料金完納普通通常郵便物配達方(一〇五)　二　一
○鼻頭角燈臺假燈點火(一〇六)　二　一
○警報信號標揭示停止(一〇七)　二　一
○浮標設置(一〇八)　二　一
○大租權補償金額公示ノ件(一〇九)　一七一　八
○新庄郵便受取所設置(一一〇)　一七一　八
○臺灣彩票樣式(一一一)　一七一　八
○彩票抽籤ノ方法(一一二)　一七二　八
○電話呼出地域中追加(一一三)　三九二　一七
○同上(一一四)　三九二　一七
○鹽水港電話所公衆電話通信取扱開始(一一五)　三九二　一七
○金包里電話所公衆電話通信等取扱開始(一一六)　三九二　一七
○電話通信開始(一一七)　三九二　一七
○同上(一一八)　三九二　一七
○浮標設置(一一九)　三九二　一七
○立標撤去(一二〇)　三九二　一七
○第一次發行臺灣彩票抽籤開始(一二一)　三九二　一七
○信號符字點附(一二二)　三九二　一七
○浮標設置(一二三)　五八六　二四
○大阪府巡查退隱料及遺族扶助料受領者心得ノ件(一二四)　五八六　二四
○北海道移民規則ニ依ル貸付地豫定存置規則ノ件(一二五)　五八六　二四
○沖繩縣下牛馬炭疽發生ノ件(一二六)　五八六　二四
○臺灣彩票當籤番號公示ノ件(一二七)　五八七　二四
○假燈點火(一二八)　五八七　二四

◉關東都督府

○明治四十年度徴兵適齡及徴集猶豫許可ノ者屆出ノ件(三三)　一四八　七
○郵便又ハ電報受付取扱時間中改正(三四)　三二八　一四
○關東都督府通信官署ノ徽章(三五)　三二八　一四
○同府文官以下防寒外套腕章(三六)　四八八　二〇
○同府警察官防寒外套制式圖例(三七)　四八八　二〇
○同府郵便電信局東大連支局廢止(三八)　五一八　二二
○同支局設置(三九)　五一八　二二
○同郵便電信局郵便物集配等ノ事務ハ大連支局ニ於テ取扱フ(四〇)　五一八　二二
○同局大連支局岩代町出張所設置(四一)　五一八　二二
○同局南關嶺支局外兩支局廢止(四二)　五一八　二二
○同局東鐵嶺支局外兩支局變更改稱(四三)　五一八　二二
○給水停止(四四)　六三〇　二五
○關東都督府郵便電信局大連支局及同安東縣支局電話加入者ノ託送電報取扱開始(四五)　六三〇　二五
○給水使用許可(四六)　七一一　二七
○郵便、爲替、貯金等事務ヲ取扱フ郵便電信支局及同出張所名(四七)　七一一　二七

○第二豫備金支出

○明治三十九年度第二豫備金支出　五八七　二四
○外務本省及在外公館電信料外十六件明治三十九年度豫算超過及豫算外支出　五八七　二四
○臺灣總督府特別會計明治三十九年度第二豫備金支出　五八八　二四
○臺灣風水害復舊費外三件明治三十九年度豫算外支出　五八八　二四
○遞信局特別會計明治三十九年度豫算超過支出　五八八　二四
○東京高等工業學校特別會計明治三十九年度豫算外支出　五八八　二四
○官設鐵道特別會計明治三十九年度豫算超過支出　五八八　二四
○韓國鐵道特別會計乾韓國鐵道用品資金特別會計明治三十九年度豫算外支出　五八八　二四

○授爵、敍任及辭令

○足立正聲等(宮内省)　三九二　一七
○岸一太等(宮内省)　三　一
○大井上久麿等(内閣)　一一　一
○仁尾惟茂等(同)　四四　三
○飯田清一郎等(宮内省)　七五　四
○東久世秀雄等(内閣)　七五　四
○福田雅太郎等(賞勳局)　號外　四
○今野茂等(内閣)　九四　五
○後藤今太等(賞勳局)　號外　五
○三好海三郎等(内閣)　一一八　六
○石黒乙吉等(賞勳局)　號外　六
○山吉盛義等(内閣)　一四八　七
○吉田增次郎等(賞勳局)　附錄　七
○鎌浦竹之助等(同)　號外　七
○中村次郎吉(宮内省)　一七二　八
○中山巳代藏(内閣)　一七二　八
○桑川昇等(賞勳局)　號外　八
○飯田貞夫等(内閣)　一九八　一〇
○玉置鐵次郎等(賞勳局)　號外　一〇
○橋田正三郎等(宮内省)　二二九　一一
○加藤弘之等(内閣)　二三〇　一一
○阿武時助等(賞勳局)　號外　一一
○松平正秀(宮内省)　二八二　一二
○川上常郎(内閣)　二八二　一二
○荒木大藏(同)　二九九　一三
○佐藤寬等(賞勳局)　附錄　一三
○樋口正峻等(宮内省)　三二八　一四
○竹林保太郎等(内閣)　三二八　一四
○岡部光澄等(宮内省)　三六一　一五
○安田重朝等(内閣)　三六一　一五
○鐵重哲三等(同)　三九二　一七
○林恭次郎等(同)　四二一　一八
○鳥居亮信(宮内省)　四五六　一九
○池ケ谷賀右衛門等(賞勳局)　附錄　一九
○湯地彦二等(内閣)　四八九　二〇
○河島醇等(同)　五一八　二二
○福羽逸人等(宮内省)　五一八　二二
○鈴木大二郎等(賞勳局)　五五〇　二三
○橋本實頴等(宮内省)　五五〇　二三
○水部守一等(内閣)　五五一　二三
○芹澤秀雄等(同)　五八八　二四
○佐々木善次郎等(同)　六三〇　二五
○杉野孫七等(宮内省)　六六二　二六
○木子清敬等(内閣)　六六三　二六
○岡野虎太郎等(宮内省)　七一一　二七
○中川健藏等(内閣)　七一一　二七
○蒔田廣孝等(宮内省)　七五三　二八
○梅謙次郎等(賞勳局)　七五六　二八
○内田定槌等(内閣)　七五九　二八
○樋口正峻等(宮内省)　八二三　二九
○青木元五郎等(内閣)　八二三　二九
○嘉仁親王等(賞勳局)　號外　三〇
○酒井忠利等(内閣)　二　一
○楠田中八郎等(宮内省)　二　一
○林晋登吉(外務省)　二　一
○橫山清丸等(内務省)　二　一
○松浦正董等(大藏省)　二　一
○乘子役太郎等(陸軍省)　二　一
○大井上久麿等(海軍省)　一四　一
○榊亮三郎等(文部省)　一五　一
○渡邊渡(東京帝國大學)　一五　一
○宮尾木知佳(東京音樂學校)　一五　一
○勝部國臣等(農商務省)　一五　一
○河野清一郎等(遞信省)　一五　一
○峽謙齋等(臺灣總督府)　一五　一
○高木揚夫等(關東都督府)　一五　一
○幸津國太郎等(茨城縣)　一五　一
○水多龜三(山梨縣)　一五　一
○沼田正直(福井縣)　一五　一
○池野傳吉(德島縣)　一五　一
○和田寬(高知縣)　一五　一
○三田村忠國(内閣)　四五　三
○野田忠廣等(内務省)　四五　三
○仁尾惟茂等(大藏省)　四五　三
○石谷貫矩等(陸軍省)　四六　三
○天羽恒太郎等(海軍省)　四七　三
○内山光謙等(司法省)　四七　三
○中川維則等(農商務省)　四七　三
○高橋三省等(遞信省)　四七　三
○東久世秀雄等(内閣)　七五　四
○飯田清一郎等(宮内省)　七五　四
○倉知鐵吉(外務省)　七五　四
○宮川清等(内務省)　七五　四
○櫻井敬夫等(陸軍省)　七五　四
○梶原景清等(海軍省)　七七　四

12月 目錄

○江藤玄三等(司法省)　七七　四
○田中芳雄(東京帝國大學)　七七　四
○太田光凞(遞信省)　七七　四
○岩橋武之助(統監府)　七七　四
○鐵塚勝治(岐阜縣)　七七　四
○山田忠藏(石川縣)　七七　四
○武田丑太郎(徳島縣)　七七　四
○宮千代總藏(愛媛縣)　七七　四
○福田雅太郎等(賞勳局)　號外　四
○楢尾保等(陸軍省)　九六　五
○井川武等(司法省)　九七　五
○石丸重美等(遞信省)　一〇〇　五
○小原新三等(貴族院)　一〇〇　五
○小藤孝徳等(高知縣)　一〇〇　五
○後藤今太等(賞勳局)　一〇一　五
○穗積八束等(內閣)　號外　五
○小川利平等(陸軍省)　一一八　六
○吉島重太郎等(海軍省)　一一八　六
○本多靜六(東京帝國大學)　一一九　六
○利根川守三郎等(遞信省)　一二〇　六
○井村大吉等(臺灣總督府)　一二〇　六
○津久井利行(衆議院)　一二〇　六
○今井貫一等(大阪府)　一二〇　六
○石黑乙吉等(賞勳局)　一二〇　六
○早田喜成等(內閣)　號外　六
○同上(內務省)　一四九　七
○藤原正文(大藏省)　一四九　七
○愛甲清次郎等(陸軍省)　一四九　七
○加茂正雄等(東京帝國大學)　一五〇　七
○吉田豐次郎等(關東都督府)　一五〇　七
○岡林茂實(兵庫縣)　一五〇　七
○吉田增次郎等(賞勳局)　附錄　七
○益滿竹之助等(同)　號外　七
○內藤善助(宮內省)　一七二　八
○中山巳代藏(內務省)　一七二　八
○佐藤久太等(陸軍省)　一七二　八
○奈良猶興等(司法省)　一七四　八
○松浦龜太郎等(文部省)　一七六　八
○宮入慶之助(京都帝國大學)　一七六　八
○杉崎森藏等(農商務省)　一七六　八
○山本信等(遞信省)　一七六　八
○松寺竹雄等(統監府)　一七六　八
○能勢靖一等(臺灣總督府)　一七六　八
○柳田玄俊等(北海道廳)　一七六　八
○新萬等(山形縣)　一七六　八
○福井安舒等(岡山縣)　一七六　八
○佐野友三郎(山口縣)　一七六　八
○森川昇等(賞勳局)　號外　八

○齋藤秀括等(內閣)　一九八　一〇
○岡部光澄等(內務省)　一九八　一〇
○飯田貞夫等(大藏省)　一九八　一〇
○初田ミチ等(陸軍省)　一九八　一〇
○小森慶助(文部省)　一九九　一〇
○伊夫伎準一(農商務省)　一九九　一〇
○阪野鐵次郎等(遞信省)　一九九　一〇
○上田恭輔(關東都督府)　一九九　一〇
○泉崎滉衛(大分縣)　一九九　一〇
○玉置鐵次郎等(賞勳局)　號外　一〇
○松本和等(內閣)　二三〇　一一
○樋田正三郎等(宮內省)　二三〇　一一
○有吉三七等(內務省)　二三〇　一一
○松本賢之助等(大藏省)　二三〇　一一
○吉村八十三等(陸軍省)　二三〇　一一
○笠原方策等(海軍省)　二三一　一一
○森田貞治等(司法省)　二三二　一一
○村岡範爲馳等(文部省)　二三二　一一
○高野岩三郎等(東京帝國大學)　二三二　一一
○長島八郎等(農商務省)　二三二　一一
○伊藤常夫等(遞信省)　二三三　一一
○三宅半三郎(靜岡縣)　二三三　一一
○阿武時助等(賞勳局)　號外　一一
○祝儀麿等(內閣)　二八二　一二
○松平正秀(宮內省)　二八二　一二
○小橋一太等(內務省)　二八二　一二
○矢野久三郎等(大藏省)　二八二　一二
○山本ヨネ等(陸軍省)　二八二　一二
○丸山末男(海軍省)　二八四　一二
○藤崎又三等(司法省)　二八四　一二
○竹內濟二郎等(遞信省)　二八四　一二
○寺內正毅等(內閣)　二九九　一二
○池田音次郎(內務省)　三〇〇　一三
○藤原正文等(大藏省)　三〇〇　一三
○瀬崎光一等(陸軍省)　三〇〇　一三
○塚本義胤(海軍省)　三〇一　一三
○江藤玄三等(司法省)　三〇一　一三
○吉川祐輝等(東京帝國大學)　三〇一　一三
○西谷忠雄(京都府)　三〇一　一三
○岡戸諭介等(靜岡縣)　三〇一　一三
○須崎規矩二等(宮城縣)　三〇一　一三
○小野正雄(岩手縣)　三〇一　一三
○結城莊八(山形縣)　三〇一　一三
○粟屋虎雄(富山縣)　三〇一　一三
○古川仲右衛門(福島縣)　三〇一　一三
○佐藤寛等(賞勳局)　附錄　一三

○鈴木孝之助等(內閣)　三一八　一四
○原田一雄等(內務省)　三一八　一四
○三浦德右衛門等(陸軍省)　三一八　一四
○諸澤安治等(海軍省)　三一九　一四
○山脇貞澄等(司法省)　三一九　一四
○鹿野清次郎等(文部省)　三一九　一四
○荒木大藏等(農商務省)　三一九　一四
○島竹次郎等(遞信省)　三一九　一四
○八代眞喜治等(關東都督府)　三二〇　一四
○重田勘次郎等(青森縣)　三二〇　一四
○小島武雄等(愛媛縣)　三二〇　一四
○大澤謙二等(內閣)　三六二　一五
○鹿沼春次等(賞勳局)　三六二　一五
○岡部光澄等(宮內省)　三六四　一五
○野田忠廣(內務省)　三六四　一五
○安島政位等(陸軍省)　三六四　一五
○松島景龜等(海軍省)　三六五　一五
○佐々木鐵藏等(司法省)　三六五　一五
○桂辨三等(東京帝國大學)　三六五　一五
○佐藤孫四郎(靜岡縣)　三六五　一五
○福留要治(熊本縣)　三六五　一五
○金子竹太郎(內閣)　三九三　一七
○足立正聲(宮內省)　三九三　一七
○加藤繁之(大藏省)　三九三　一七
○平井三郎等(海軍省)　三九三　一七
○三宅米吉等(東京高等師範學校)　三九四　一七
○新山敬介(農商務省)　三九四　一七
○岩橋武之助等(統監府)　三九四　一七
○鉅鹿赫太郎(臺灣總督府)　三九四　一七
○飯島𨫤四郎(大阪府)　三九四　一七
○村上俊江(熊本縣)　三九四　一七
○山吉盛義(內閣)　四二二　一八
○林彌次郎等(大藏省)　四二二　一八
○原田茂三郎等(陸軍省)　四二二　一八
○加藤歌吉等(司法省)　四二四　一八
○横山又次郎(東京帝國大學)　四二四　一八
○伊藤常夫等(遞信省)　四二四　一八
○福原孫七(臺灣總督府)　四二五　一八
○飯野俊一(新潟縣)　四二五　一八
○齋藤吉彦等(愛知縣)　四二五　一八
○古部猪三郎(宮崎縣)　四二五　一八
○鳥居亮信等(宮內省)　四五六　一九
○久保田源吉等(內務省)　四五六　一九
○杉程次郎(大藏省)　四五六　一九
○藤田正盛等(陸軍省)　四五六　一九
○田中惠(司法省)　四五八　一九

○二上兵治等(遞信省)　四五八　一九
○杉浦倹一(關東都督府)　四五九　一九
○成相伴之丞(北海道廳)　四五九　一九
○伊庭菊次郎(群馬縣)　四五九　一九
○北村正夫(大分縣)　四五九　一九
○池ヶ谷寅右衛門等(賞勳局)　附錄　一九
○丹下謙吉等(內閣)　四八九　二〇
○大城源三郎等(宮內省)　四八九　二〇
○鈴木七二郎等(內務省)　四八九　二〇
○桑原寛(大藏省)　四八九　二〇
○一岡清五郎等(陸軍省)　四八九　二〇
○安田要六(司法省)　四九〇　二〇
○佐藤松介等(文部省)　四九〇　二〇
○棟居喜九馬等(遞信省)　四九一　二〇
○樋野得三等(關東都督府)　四九一　二〇
○岩下龍太郎(群馬縣)　四九一　二〇
○古藤泰助(宮城縣)　四九一　二〇
○薗田安賢等(內閣)　五二二　二一
○加藤克明(宮內省)　五二二　二一
○有吉明等(外務省)　五二二　二一
○島崎辨次郎等(內務省)　五二二　二一
○梅澤ミセ等(陸軍省)　五二三　二一
○茶山豐也等(海軍省)　五二三　二一
○三守守等(文部省)　五三一　二一
○脇水鐵五郎等(東京帝國大學)　五三一　二一
○今泉嘉一郎等(農商務省)　五三一　二一
○道岡秀彦等(遞信省)　五三三　二一
○草場榮喜等(內務省)　五五一　二二
○大澤傳等(大藏省)　五五一　二二
○榮保松等(陸軍省)　五五一　二二
○加藤哲平(海軍省)　五五二　二二
○藤崎又三等(司法省)　五五二　二二
○波多野德(文部省)　五五三　二二
○山本左一郎等(農商務省)　五五三　二二
○久野知義(遞信省)　五五三　二二
○佐藤元藏(長野縣)　五五三　二二
○西原一之助(岡山縣)　五八九　二四
○川村景明等(內閣)　五八九　二四
○林博太郎(宮內省)　五八九　二四
○芹澤秀雄等(大藏省)　五八九　二四
○釜屋六郎等(陸軍省)　五九〇　二四
○小關恒鷹等(海軍省)　五九〇　二四
○加藤歌吉(司法省)　五九一　二四
○遠藤金市等(熊本高等工業學校)　五九一　二四
○近藤茂等(遞信省)　五九一　二四

○森孝三等(臺灣總督府)　五九一　二四
○關水幸次郎等(山形縣)　五九一　二四
○島村適雄等(內閣)　六三一　二五
○白川資長(宮內省)　六三一　二五
○武藤文吾等(內務省)　六三一　二五
○妻木賴黃等(大藏省)　六三一　二五
○大竹むら等(陸軍省)　六三二　二五
○石橋甫等(海軍省)　六三四　二五
○青木幹造等(司法省)　六三五　二五
○元田傳等(文部省)　六三八　二五
○岡實等(農商務省)　六三八　二五
○猪俣精一郎等(遞信省)　六三八　二五
○阪野鐵次郎(關東都督府)　六三八　二五
○千田孫一(新潟縣)　六三八　二五
○和田倉吉(鹿兒島縣)　六三八　二五
○野村勉等(宮內省)　六六四　二六
○木部守一(外務省)　六六四　二六
○水沼政哉(內務省)　六六四　二六
○丹羽鋤彦(大藏省)　六六四　二六
○森しな等(陸軍省)　六六四　二六
○山岡三良等(海軍省)　六六五　二六
○彦坂秀等(司法省)　六六五　二六
○藤原鐵太郎等(文部省)　六六七　二六
○佐伯美津留(遞信省)　六六八　二六
○大村原一(神奈川縣)　六六八　二六
○阿部新作等(千葉縣)　六六八　二六
○大友泰一郎(茨城縣)　六六八　二六
○竹林保太郎(鹿兒島縣)　六六八　二六
○岡野敬次郎等(內閣)　七一二　二七
○宮本淑等(賞勳局)　七一二　二七
○九條道實等(宮內省)　七一三　二七
○平田武二等(內務省)　七一三　二七
○岩澤ツネ等(陸軍省)　七一三　二七
○杉山順二等(海軍省)　七一四　二七
○谷野格等(司法省)　七一四　二七
○平塚定二郎等(會計檢查院)　七一四　二七
○石橋則(福島縣)　七六〇　二八
○內田定槌等(內閣)　七六〇　二八
○大山巖等(賞勳局)　七六一　二八
○伊藤勇吉等(宮內省)　七六二　二八
○林八郎等(內務省)　七六三　二八
○佐藤啓行等(大藏省)　七六三　二八
○增田周作等(陸軍省)　七六五　二八
○遠藤壽一等(海軍省)　七六五　二八
○藤崎又三等(司法省)　七六五　二八
○久野末五郎等(文部省)　七六五　二八
○小野常治等(遞信省)　七六六　二八
○伏見柳等(奈良縣)　七六六　二八

○三木正三郎(內閣)　八二四　二九
○樋口正峻等(宮內省)　八二四　二九
○阿知和安彥等(內務省)　八二四　二九
○赤倉吉三郎(大藏省)　八二四　二九
○瑞雄一文雄等(海軍省)　八二四　二九
○大田黑彥八等(司法省)　八二四　二九
○不破信一郎等(文部省)　八二五　二九
○廣瀨誠次郎(農商務省)　八二五　二九
○阪野鐵次郎等(遞信省)　八二五　二九
○嘉仁親王等(賞勳局)　號外　三〇

○宮廷錄事

○皇族發著　一五　一
○後桃園院天皇御親祭次第　四七　三
○皇族御入校　七七　四
○皇族發著　七七　四
○幣帛發遣　一〇一　五
○御代拜　一五〇　七
○皇族發著　一五〇　七
○光格天皇御親祭次第　一九九　一〇
○皇族發著　一九九　一〇
○拜謁並賢所參拜　二三二　一一
○皇族發著　二三二　一一
○御神樂次第　二八四　一二
○謁見並御陪食　二八四　一二
○御代拜　三〇一　一三
○勅使差遣　三〇一　一三
○皇族發著　三〇一　一三
○謁見　三三〇　一四
○軍旗御授與　三六六　一五
○御記奉授式　三九四　一七
○謁見　三九四　一七
○行幸御出　四二五　一八
○御引見　四二五　一八
○御代拜　四二五　一八
○拜謁並賢所參拜　四二五　一八
○皇族發著　四二五　一八
○皇后宮御引見　四五九　一九
○御陪食　四五九　一九
○皇族發著　四五九　一九
○拜謁並賢所參拜　四九一　二〇
○勅使差遣　四九一　二〇
○行幸　五五三　二三
○皇族御參拜　五五三　二三
○皇族發著　五九一　二四
○拜謁並賢所參拜　六三八　二五
○皇族發著　六三八　二五
○節折大祓除夜祭次第　六六八　二六
○御敎恤　六六八　二六
○行幸仰出　號外　二六
○新年御祭典次第　七一五　二七
○皇后宮行啓仰出　七一五　二七
○御沙汰　七一五　二七
○御陪食　七一五　二七
○迪宮淳宮光宮御成　七一五　二七
○賢所參拜　七六六　二八
○政始次第　七六六　二八
○皇族發著　八二六　二九
○行幸　八二六　二九
○東宮行啓　八二六　二九

○彙報

○官廳事項

○臨時臺灣戶口調查ノ顛末（十一月分）　附錄　二三／附錄　二四
○佛國公使館附書記官著任　一五　一
○官吏發著　一五　一
○同上　四八　三
○ホンヂュラス共和國條約加盟　七七　四
○履官　七七　四
○官吏發著　七七　四
○白國仲裁裁判所裁判官任命　一〇一　五
○官吏發著　一〇一　五
○同上　一二一　六
○橫濱駐在米國代理總領事任命　一五〇　七
○公布式（北海道廳支廳令）　一五〇　七
○官吏發著　一五〇　七
○同上　一七六　八
○非職滿期　一九九　一〇
○官吏發著　一九九　一〇
○墨國公使館書記官賜暇歸國　二三三　一一
○官吏發著　二三三　一一
○市長就任（鳥取市）　二八五　一二
○官吏發著　二八五　一二
○市長就任（水戶市）　三〇一　一三
○官吏發著　三〇一　一三
○市長就任（山形市）　三三〇　一四
○休職滿期　三三〇　一四
○官吏發著　三三〇　一四
○露國陸軍派出員附武官歸國　三六六　一五
○和蘭國仲裁裁判所裁判官任命　三六六　一五
○丁抹國仲裁裁判所裁判官任命　三六六　一五
○官吏發著　三六六　一五
○獨國大使館附譯官見習著任　三九五　一七
○露國公使館見習復任　三九五　一七
○官吏發著　三九五　一七
○伊國公使館附武官歸任　四二五　一八
○白國公使館外交官補任命　四二六　一八
○長崎駐在蒲國副領事館事務代理歸任　四二六　一八
○官吏發著　四二六　一八
○同上　四五九　一九
○淡水駐在丁國領事辭職竝同地領事館閉鎖　四九二　二〇
○休職滿期　四九二　二〇
○官吏發著　四九二　二〇
○金鵄勳章年金支給方ニ關スル通牒（宮城縣知事照會大藏省理財局回答）　五三三　二一
○韓國、露領沿海州同薩哈嗹滿國香港澳門ニ在ル者徵集猶豫願出ノ件照會（山口縣知事照會陸軍省軍務局長回答）　五三三　二一
○官吏發著　五三三　二一
○同上　五五三　二二
○東京駐在瑞典國副領事御認可　五九一　二四
○在神戶瑞典國總領事館閉鎖　五九一　二四
○官吏發著　五九一　二四
○同上　六三八　二五
○京城駐在佛國總領事御認可　六六八　二六
○官吏發著　六六八　二六
○米國大使館譯官見習著任　七一五　二七
○官吏發著　七一五　二七
○在橫濱白國領事館事務代理　七六六　二八
○在橫濱蘭國副領事館事務代理　七六六　二八
○休職滿期　七六六　二八
○官吏發著　七六六　二八
○出張所廢置分合（御料局名古屋支廳）　八二六　二九
○官吏發著　八二六　二九

○官吏死去　一五　一
○同上　四八　三
○同上　一五〇　七
○同上　一七六　八
○華族薨去　一九九　一〇
○官吏卒去及死去　二三三　一一
○改名　二八五　一二
○官吏死去　二八五　一二
○同上　三三〇　一四
○同上　四九二　二〇
○同上　五五四　二三
○同上　五九一　二四
○同上　六三八　二五
○同上　六六八　二六

◎判決

○關稅訴願裁決（第十八號）　一五　一
○特許局審決（第一〇二三號）　四八　三
○同上（第一〇五九號）　七七　四
○同上（第一〇六〇號）　一〇一　五
○同上（第一〇六一號）　一二一　六
○同上（第一〇八二號）　一五〇　七
○同上（第一〇六九號）　一九九　一〇
○同上（第一〇九七號）　二三三　一一
○同上（第一〇九八號）　三〇二　一三
○同上（第一〇八五號）　三三〇　一四
○同上（第一〇五三號）　三六六　一五
○關稅訴願裁決（第十九號）　四九二　二〇
○海員審判所裁決（高等及東京、大阪、長崎、函館地方）　四九二　二〇
○關稅訴願裁決（第二十號）　五三三　二一
○同上（第二十一號）　五五四　二二
○特許局審決（第一〇七四號）　五五四　二二
○同上（第千六拾四號）　五九一　二四
○同上（第一〇六三號）　六三八　二五
○文官高等懲戒委員會議決　七一六　二七
○特許局審決（第一〇九四號）　七六六　二八

◎司法、警察及監獄

○辯護士名簿登錄換　一六　一
○同登錄取消　一六　一
○同登錄　一二一　六
○同登錄換　一二一　六
○全國裁判所取扱件數（十月）　二〇〇　一〇
○放免　二〇三　一〇
○死刑執行　二〇三　一〇
○放免　二三三　一一
○辯護士名簿登錄取消　三三一　一四
○公證人任命　三六六　一五
○同轉管　三六六　一五
○放免　三九五　一七
○辯護士名簿登錄　四二六　一八
○放免　四九三　二〇
○辯護士名簿登錄換　四九三　二〇
○同登錄取消　四九三　二〇
○破產管財人任命　四九三　二〇
○放免　五三三　二一
○辯護士名簿登錄　五三三　二一
○公證人轉管　五三三　二一
○放免　五五五　二二
○同上　五九二　二四
○特赦　五九二　二四
○放免　六三九　二五
○同上　六六八　二六
○破產管財人任命　六六八　二六
○同上　七一六　二七
○豫戒命令解除（三重縣）　七一六　二七
○公證人解任　七六七　二八

○出火（岩手縣）　一六　一
○同上（長崎縣）　四八　三
○同上（北海道廳）　七七　四
○同上（警視廳）　一〇一　五
○同上（警視廳、北海道廳、愛知、岐阜二縣）　一五一　七
○同上（佐賀縣）　一七六　八
○同上（警視廳、北海道廳、滋賀、富山、鹿兒島三縣）　二三三　一一
○同上（警視廳、兵庫縣）　二八五　一二
○豫戒命令執行（福岡縣）　三〇二　一三
○出火（警視廳、北海道廳、愛知、富山二縣）　三三一　一四
○同上（北海道廳、岩手、高知二縣）　四二六　一八
○同上（警視廳、北海道廳）　四六〇　一九
○同上（警視廳、岐阜縣）　五三三　二一
○同上（高知、鹿兒島二縣）　五五五　二二
○同上（千葉、鹿兒島二縣）　五九二　二四
○同上（警視廳、靜岡、岐阜、長野三縣）　六三九　二五
○同上（北海道廳、千葉、茨城、靜岡、大分四縣）　六六八　二六
○同上（愛知、靜岡、青森三縣）　七一六　二七
○同上（兵庫、千葉、栃木、鹿兒島四縣）　七六七　二八
○同上（東京府、埼玉、長野二縣）　八二六　二九
○全國在監人員（十月末日現在）　三〇二　一三
○全國囚人罪名別（同上）　三三一　一四
○全國囚人刑名別（同上）　三六六　一五

◎褒賞

○綬授褒章下賜　三九五　一七
○金銀杯下賜　八二六　二九

12月　目錄

○陸海軍
○蹄鐵術卒業 騎兵第九大隊 (陸軍省)　一六　一
○軍艦發著(海軍省)　一六　一
○生徒卒業 陸軍戸山學校 (陸軍省)　四八　三
○軍艦發著(海軍省)　四八　三
○水路告示第千八百五十八號　七八　四
○軍艦發著(海軍省)　七九　四
○學生入校 陸軍砲兵射擊學校 (陸軍省)　一〇二　五
○生徒卒業 陸地測量部 (同)　一〇二　五
○軍艦發著(海軍省)　一〇二　五
○水路告示第千八百五十九號　一一一　六
○學生生徒入退校 陸軍野戰砲兵射擊學校、陸軍戸山學校、名古屋地方幼年學校 (陸軍省)　一三三　六
○蹄鐵術卒業 騎兵第七聯隊、同第一聯隊　一三三　六
○軍艦發著(海軍省)　一三三　六
○生徒入退校 陸軍士官學校 (陸軍省)　一五一　七
○軍艦發著(海軍省)　一五二　七
○後備役編入(陸軍省)　一七六　八
○軍艦發著(海軍省)　一七六　八
○學生入校 陸軍砲兵學校 (陸軍省)　二〇三　一〇
○軍艦發著(海軍省)　二〇三　一〇
○水路告示第千八百六十號　二三三　一一
○營舍移轉 樺太守備隊步兵大隊 (陸軍省)　二三四　一一
○軍艦發著(海軍省)　二三四　一一
○生徒退校 陸軍中央幼年學校 (陸軍省)　二八五　一二
○軍艦發著(海軍省)　二八五　一二
○水路告示第千八百六十一號　三〇二　一三
○軍艦發著(海軍省)　三〇三　一三
○生徒入退校 陸軍士官學校 (陸軍省)　三三一　一四
○生徒採用 海軍經理學校 (海軍省)　三三一　一四
○軍艦發著(同)　三三二　一四
○兵站業務廢止 韓國駐箚軍兵站部 (陸軍省)　三六七　一五
○學生入校 陸軍戸山學校 (同)　三六七　一五
○軍艦發著(海軍省)　三六七　一五
○生徒入學 陸地測量部修技所 (陸軍省)　三九五　一七
○蹄鐵術卒業 騎兵第九聯隊、騎兵第九大隊 (同)　三九五　一七
○軍艦發著(海軍省)　三九五　一七
○水路告示第千八百六十二號　四二六　一八
○軍艦發著(海軍省)　四二七　一八
○候補者入校 陸軍砲工學校 (陸軍省)　四六〇　一九
○軍艦發著(海軍省)　四六〇　一九
○水路告示第千八百六十三號　四九三　二〇
○學生入退校 陸軍戸山學校 (陸軍省)　四九四　二〇
○軍艦發著(海軍省)　四九四　二〇
○水路告示第千八百六十四號　五三四　二一
○軍艦發著(海軍省)　五三四　二一
○生徒退校 陸軍中央幼年學校 (陸軍省)　五五五　二二
○軍艦發著(海軍省)　五五五　二二
○候補者及學生入校 陸軍砲工學校 (陸軍省)　五九二　二四
○水路告示第千八百六十五號　六三九　二五
○學生入退校 陸軍砲兵工科學校、陸軍大學校 (陸軍省)　六四〇　二五
○蹄鐵術卒業 東京衛戍騎兵聯隊、近衛騎兵聯隊 (同)　六四〇　二五
○軍艦發著(海軍省)　六四〇　二五
○生徒退校 海軍兵學校 (同)　六六九　二六
○軍艦發著(同)　六六九　二六
○同上(同)　七一六　二七
○水路告示第千八百六十六號　七六七　二八
○學生生徒入退校 陸軍工兵學校 (陸軍省)　七六八　二八
○軍艦發著(海軍省)　七六八　二八
○後備役編入(陸軍省)　八二六　二九
○證書狀授與 海軍砲術練習所 (海軍省)　八二六　二九
○軍艦發著(同)　八二九　二九

○日本赤十字社錄事(宮內省)
支部社員總會　四八　三
支部社員總會竝戰役紀念總會　四九　三
有功章授與　七九　四
特別社員推薦　七九　四
木杯贈與　七九　四
有功章授與　三六七　一五
特別社員推薦　三六七　一五
木杯贈與　三六七　一五
有功章授與　四六〇　一九
特別社員推薦　四六〇　一九
木杯贈與　四六〇　一九
支部長及副長囑託　四六〇　一九
韓國特使日本赤十字社病院參觀　五三四　二一

○學事
○得業士稱號認可 千葉醫學專門學校 (文部省)　一六　一
○留學生歸朝及出發(同)　一六　一
○講師囑託竝解囑(同)　四九　三
○地方夏期講習會ノ狀況 三十九年 (同)　四九　三
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　五一　三
○東京帝國大學附屬圖書館寄贈書籍 十一月 (文部省)　七九　四
○教育演習ニ關スル課業 高等師範學校 (同)　七九　四
○留學生出發(同)　一〇二　五
○帝國圖書館月報 十一月 (同)　一〇二　五
○留學生報告(同)　一二三　六
○東京帝國大學理科大學附屬植物園來觀人員 十一月 (同)　一二四　六
○東京教育博物館來觀人員 同上 (同)　一二五　六
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　一二五　六
○東京高等商業學校規則中改正(文部省)　二〇三　一〇
○實業教育費國庫補助(同)　二〇四　一〇
○京都帝國大學附屬圖書館寄贈圖書 十一月 (同)　二〇四　一〇
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　二三四　一一
○大日本古文書出版(文部省)　二八五　一二
○風車試驗成績 東京高等工業學校 (同)　三〇三　一三
○維持資金寄附(同)　三三二　一四
○帝室博物館來觀人員 十一月 (宮內省)　三三二　一四
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　三三二　一四
○醫術開業試驗 第二回 (文部省)　三九五　一七
○藥劑師試驗 同上 (同)　三九六　一七
○講師囑託竝解囑(同)　四二七　一八
○帝國學士院部會及總會(同)　四二七　一八
○卒業證書授與 京都帝國大學 (同)　四二七　一八
○東京府立工藝學校臨時適材教育部ノ施設竝成績(東京府)　四六一　一九
○歌曲採用認可(文部省)　四六三　一九
○留學生出發(同)　四六三　一九
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　四九四　二〇
○留學生報告(文部省)　五三四　二一
○東京帝國大學紀要(同)　五三五　二一
○講師囑託(同)
○大學院入學 京都帝國大學 (同)　五三五　二一
○維持資金寄附(文部省)　五三五　二一
○東京高等師範學校專修科規則(文部省)　五九二　二四
○史料編纂官ノ復命書(同)　五九三　二四
○卒業證書授與 東京帝國大學 (同)　五九五　二四
○留學生歸朝(文部省)　六四〇　二五
○萬國測地學協會ノ詞辭(同)　六六九　二六
○史料蒐集復命書(同)　六六九　二六
○教員免許狀授與 自十月至十二月 (同)　六六九　二六
○明治三十七八年戰役紀念館ノ概況(同)　七一六　二七
○留學生歸朝(同)　七一六　二七
○學生卒業 東京帝國大學 (同)　七一六　二七
○出版手續省略許可雜誌(內務省)　七一六　二七
○大學院入學 東京帝國大學 (文部省)　七六八　二八
○國家醫學講習修了(同)　八二九　二九
○歌曲採用認可(同)　八二九　二九
○維持資金寄附(同)　八二九　二九

○財政
○全國金利景況 九月 (大藏省)　一五二　七
○外國貿易前年對照概表 十一月 (同)　一五八　七
○全國各種銀行現立調 同上 (同)　一五九　七
○貨幣製造高竝試驗結果 同上 (同)　二〇四　一〇
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (栃木縣)　二〇四　一〇
○國庫歲入歲出現計(大藏省)　三〇六　一三
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (青森縣)　三〇六　一三
○全國金利景況 十月 (大藏省)　三六八　一五
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (岐阜縣)　三七三　一五
○公債社債平均價格 十一月 (大藏省)　三九六　一七
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (和歌山縣)　三九六　一七
○會計檢查成績書會議 三十七年度 (會計檢查院)　四二七　一八
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (愛媛縣)　四二七　一八
○同上 同上 (山形縣)　四六三　一九
○外國貿易月表抄 十一月 (大藏省)　四九六　二〇
○通貨流通高 十一月末 (同)　五五五　二二
○縣稅罹災及救助基金收支決算額 三十八年度 (福井縣)　五五五　二二
○外國貿易月表抄 自一月至十一月 (大藏省)　五九五　二四
○縣稅及罹災救助基金收支決算額 三十八年度 (愛知縣)　五九五　二四
○同上 同上 (鳥取縣)　六四二　二五
○同上 同上 (新潟縣)　六七三　二六
○會計檢查成績書會議 三十七年度 (會計檢查院)　七一八　二七
○造幣局年報摘要 自明治三十八年四月至同三十九年三月三十一日　六四〇　二五　六七二　二六　七一六　二七　七六八　二八

○產業
農事
○豚[illegible]豫防施行及發生狀況 埼玉縣 (農商務省)　一〇二　五
○農事試驗場業務功程 長野縣 三十八年度 (同)　一〇三　五
○補助金交付(同)　二〇八　一〇
○全國繭及蠶絲類統計 三十八年 (同)　一七六　八　二〇五　一〇　二三四　一一
○農會經費決算額 三十八年度 (同)　三〇六　一三
○獸疫 十一月 (同)　三七三　一五
○全國麥實收高 三十九年 (同)　五九六　二四
○夏作狀況續報 農事試驗場本場及支場、府縣農事試驗場 (同)　五五六　二三　五九七　二四
商事
○物價ニ及セシ戰爭ノ影響 十三 八年 (農商務省)　一六　一　五一　三
○純金相場　八〇　四
○磅相場　八〇　四
○純金相場　二四〇　一一
○磅相場　二四〇　一一
○鮮魚價格 自五月至九月 (農商務省)　四〇〇　一七
○純金相場　四二八　一八
○磅相場　四二八　一八

○農商務省商品陳列館景況 十一月 (農商務省)　六〇三　二四
○純金相場　六四二　二五
○磅相場　六四二　二五
工事
○生絲檢查月報 十一月 (農商務省)　一二五　六
○賃金ニ及セシ戰爭ノ影響 十三 八年 (同)　三三二　一四　三七三　一五　三九六　一七
○度量衡器製作修覆販賣免許狀下付等 十一月 (同)　四九七　二〇
○漆汁品位檢定方法 工業試驗所 (同)　五五九　二二
鑛業
○鑛業事項(農商務省)　五八　三
○砂鑛採取業許可(同)　八〇　四
○鑛業事項(同)　一〇四　五
○同上(同)　一五九　七
○同上(同)　三三六　一四
○砂鑛採取業許可(同)　四二八　一八
○鑛業事項(同)　四六三　一九
○同上(同)　四九七　二〇
○同上(同)　六〇三　二四
○砂鑛採取業許可(同)　六〇四　二四
水產
○水產試驗場業務功程 愛媛縣 三十八年度 (農商務省)　八〇　四
○同上 福島縣 三十八年度 (同)　六七四　二六
○生徒修了 水產講習所 (同)　六七七　二六
○水產養殖聯絡試驗 三十九年度 (同)　七一八　二七
○特許商標登錄 自十一月一日至同十日 (農商務省)　一九　一
○實用新案登錄 自十一月一日至同十日 (同)　五九　三
○特許代理業者名簿登錄(同)　五九　三
○同上(同)　一〇五　五
○實用新案登錄 自十一月十一日至同二十日 (同)　二四〇　一一
○特許年限滿了 十一月 (同)　二四一　一一
○特許代理業者名簿登錄(同)　二八五　一二
○特許商標登錄 自十一月二十一日至同三十日 (同)　三三七　一四
○特許、商標專用權竝實用新案權讓渡等(同)　三三九　一四
○特許代理業者名簿登錄(同)　四〇一　一七
○特許、商標專用權竝實用新案權讓渡等(同)　四九九　二〇
○特許商標登錄 自十二月一日至同十日 (同)　五六〇　二三
○實用新案登錄 自十二月一日至同十日 (同)　六〇四　二四
○特許商標專用權竝實用新案權讓渡等(同)　六七七　二六
○實用新案登錄 自十二月十一日至同二十日 (同)　七二一　二七
○產業組合模範定款(同)　八三〇　二九
○特許代理業者名簿登錄(同)　八三五　二九

○遞信
○電報通數及料金 三十八年度 (遞信省)　一二　一
○臺灣電報通數及料金 自三十八年至三十九年三月 (同)　一二五　六
○官設鐵道收入旬報 自十一月一日至同十日 (同)　一六〇　七
○同上 自十一月十一日至同二十日 (同)　二〇八　一〇
○郵便貯金 三十八年度 (同)　三〇八　一三
○船燈信號器救命具請願認可(同)　三一一　一三
○郵便爲替 三十八年度 (同)　三七六　一五
○私設鐵道株式會社本免許狀下付 (同)　三七七　一五
○官設鐵道收入旬報 自十一月二十一日至同三十日 (同)　四〇一　一七
○臺灣電報通數及料金 三十八年度 (同)　四二八　一八
○小包郵便物數 四月 (同)　四六四　一九
○船燈、信號器、救命具請願認可(同)　四六四　一九
○官設鐵道收入月報 十一月 (同)　四九九　二〇
○航海獎勵認許證書下付 (同)　四九九　二〇
○船舶現在數 十一月末 (同)　五二五　二一
○私設鐵道株式會社本免許狀下付 九州 (同)　五三五　二一
○內國郵便爲替 七月 (同)　五六一　二二
○外國郵便爲替 上同 (同)　五六二　二二
○郵便貯金 上同 (同)　六〇五　二四
○郵便振替貯金 自三月至七月 (同)　六〇五　二四
○救命具製造免許(同)　六〇五　二四
○通常郵便物數 四月 (同)　六四二　二五
○船舶出入數 橫濱、神戶、長崎、門司港 十一月 (同)　七二二　二七
○私設鐵道株式會社本免許狀下付 (同)　七二二　二七
○航海獎勵認許證書下付 (同)　七二二　二七
○航海獎勵認許證書下付 大阪商船 (同)　七七一　二八
○船燈製造免許(同)　八三五　二九

○衞生
○傳染病患者 自十一月一日至同十五日 (內務省)　一二五　六
○同上 自十一月十六日至同二十日 (同)　二〇九　一〇
○臺灣「ペスト」患者 自十一月八日至同十四日 (同)　二一〇　一〇
○傳染病患者 自十一月二十一日至同二十五日 (同)　三一一　一三
○臺灣「ペスト」患者 自十一月十五日至同二十一日 (同)　三一二　一三
○飲食物中ニ含有スル[illegible]酸ノ試驗報告(同)　三四〇　一四
○中央衞生會(同)　三四〇　一四
○全國傳染病患者及死亡者數 十月 (同)　三七八　一五
○傳染病患者 自十一月二十六日至同三十日 (同)　四六四　一九
○臺灣「ペスト」患者 自十一月二十二日至同二十八日 (同)　四六五　一九
○中央衞生會(同)　五〇〇　二〇
○傳染病患者 自十二月一日至同五日 (同)　五六二　二二
○卒業證書授與 傳染病研究所 (同)　六〇六　二四
○講習證書授與 傳染病研究所 (同)　六七七　二六
○傳染病患者 自十二月六日至同十日 (同)　七二二　二七

○雜事
○海員掖濟會月報 十月 (遞信省)　五九　三
○臺灣住居所帶及人口(臺灣總督府)　八〇　四
○水難救濟會月報 九月 (遞信省)　一二六　六
○會長認可(內務省)　一六〇　七
○移民業務代理許可(外務省)　一六〇　七
○蕃社現住戸口 三十八年末 (臺灣總督府)　一八四　八
○移民業務代理人解任(外務省)　一八四　八
○移民取扱出張所廢止(同)　一八四　八
○移民業務代理許可(同)　二一〇　一〇
○移民取扱營業及出張所廢止及移轉(同)　二一〇　一〇
○移民業務代理人解任(同)　二四一　一一
○同上(同)　三四〇　一四
○外國旅券紛失及返納者 十月 (同)　三七八　一五
○移民業務代理許可(同)　三七九　一五
○同代理人解任(同)　四二八　一八
○同上(同)　四二八　一八
○移民取扱營業及出張所廢止及移轉(同)　四六五　一九
○移民業務代理人解任(同)　四六五　一九
○移民取扱出張所設置(同)　五〇〇　二〇
○移民業務代理人解任(同)　五〇〇　二〇
○同代理在勤地變更(同)　五〇〇　二〇
○海員掖濟會月報 十一月 (遞信省)　五三五　二一
○移民業務代理許可(外務省)　五三五　二一
○同代理人解任(同)　五三五　二一
○移民取扱出張所設置(同)　五三五　二一
○移民業務代理許可取消(同)　五六三　二二
○同代理人解任(同)　五六三　二二
○移民取扱營業所移轉(同)　五六三　二二
○移民取扱出張所設置(外務省)　六〇六　二四
○外國渡來旅客比較 十一月 (大藏省)　六四三　二五
○移民業務代理人解任(外務省)　六七八　二六
○神佛道以外ノ宗教ニ關スル信徒數 三十八年末現在 (內務省)　七七一　二八
○感化法施行(同)　七七二　二八
○移民取扱出張所設置(外務省)　七七二　二八
○移民業務代理許可(同)　八三五　二九

○帝國議會
○貴族院
○議員任命　三四〇　一四
○同上　四〇二　一七
○議員辭任　四〇二　一七
○議員任命　六四三　二五
○貴族院成立　六七八　二六
○議員席次　六七八　二六
○部屬及部長理事　六七九　二六
○通牒受領　六八一　二六
○書類配付　六八一　二六
○議員任命　八三五　二九
○書類配付　八三五　二九
○議事日程　八三五　二九
○通牒受領　八三五　二九
○衆議院
○議員當選　三七九　一五
○同上　五三五　二一
○衆議院成立　六八一　二六
○通牒送付　六八一　二六
○通牒受領　六八一　二六
○議員席次　六八一　二六
○部屬　六八二　二六
○部長及理事　六八三　二六
○議員當選　六八三　二六
○會議　八三五　二九
○委員選定　八三五　二九
○委員長及理事　八三五　二九
○休會通知　八三五　二九

○地方行政
○縣會(和歌山縣)　二一　一
○同上(香川縣)　二一〇　一〇
○同上(愛媛縣)　二四一　一一
○同上(愛知縣)　二八五　一二
○同上(千葉、岐阜二縣)　三四〇　一四
○道縣會([illegible]、北海道廳、巖手縣)　三七九　一五
○縣會(兵庫、福井、富山、鳥取、高知、佐賀六縣)　四二八　一八
○府會(京都府)　四六五　一九
○府縣會(神奈川縣)　五〇〇　二〇
○府縣會(東京府、青森、大分二縣)　五三五　二一

12月　目録

○同上（大阪府、群馬、長野、宮城、山口、宮崎五縣）　五六三　一二
○村事績（賞勵（内務省）　六〇六　一四
○縣會（新潟、茨城、滋賀三縣）　六〇六　二四
○同上（山梨、島根二縣）　六四三　二五
○同上（山梨、長野、鹿兒島三縣）　七二三　二七

○在外公館報告

○在清國本邦人傳染病況　一一
○マニラ傳染病病況（自十一月十日至同十一日）　一一
○マニラ虎列剌病況（自十月十五日至十一月三日）　一一
○印度穀作豫報　一一
○第三千代田丸遭難　一一
○ラングーン米況　一一
○孟買穀價市況（自九月二十五日至十月二十七日）　一一
○紐育綿花及綿絲市況　六〇　三
○上海綿花及綿絲市況　八二　四
○第二千代田丸浮揚　八二　四
○孟買綿花市況　八二　四
○米國純真食料品條例ニ關スル件　一〇五　五
○上海傳染病病況（自十一月十九日至同二十五日）　一〇五　五
○漢口爲替相場（月末）　一〇五　五
○ボノル、港入航船普通須知事項　二六　七
○第二千代田丸ニ關スル件　一六〇　七
○紐育生絲及綿花市況　一六〇　七
○香港「ベスト」病況　一六〇　七
○香港水邦紙幣及爲替相場等（自十一月十七日至同十二月二日）　一六一　七
○印度甘蔗作豫報（第二回）　一六一　七
○柴棍米況　一六一　七
○米國農作物見積高　一八五　八
○マニラ虎列剌病況及檢疫解除（自十月十七日至同十一月四日）　一八五　八
○印度米作豫報（第一回）　一八五　八
○在清國本邦人傳染病病況　二〇〇　〇
○印度綿作豫報（第二回）　二〇〇　〇
○新嘉坡「ペスト」病況　二四二　一二
○福州茶況　二四二　一二
○印度金塊出高（自七月至九月）　二四二　一二
○上海綿花及綿絲市況　二八五　一二
○鴨綠江結氷ニ關スル件　二八五　一二
○香港米況　二八六　一二
○孟買綿花市況　二八六　一二
○新嘉坡米況　二八六　一二
○里昂生絲及羽二重市況　二八六　一二
○米國新綿絲上高　二八六　一二
○上海傳染病病況（自十一月二十六日至十二月二日）　二八六　一二
○安東傳染病病況（十一月）　三一二　一三
○上海港關外國貨幣換算相場　三一二　一三
○印度胡麻作豫報（第二回）　三一二　一三
○鴨綠江結氷ニ關スル件　三一二　一四
○紐育生絲及綿花市況　三一二　一四
○在清國本邦人傳染病病況　三一二　一四
○加奈陀プリンス、ルペルト港開港　三一九　一五
○在清國本邦人傳染病況（自十二月一日至同十五日）　三一九　一五
○香港「ペスト」病況（自十一月十八日至同二十四日）　四〇二　一七
○沼江筋冬季間小蒸氣船交通　四〇二　一七
○香港水邦紙幣及爲替相場等（自十一月十九日至同二十四日）　四〇二　一七
○上海綿花及綿絲市況　四〇二　一七
○孟買綿花市況　四〇二　一七
○「ハヤシホ」丸遭難救助　四〇二　一七
○香港米況　四〇二　一七
○上海傳染病病況（自十二月三日至九日）　四〇二　一七
○香港「ペスト」病況（自同一月十日至二十五日）　四〇二　一七
○海峽殖民地政府虎列剌流行地豫定取消　四六六　一九
○紐育生絲及綿花市況　四六六　一九
○芝罘港痘疱丸沈沒　四六六　一九
○米國新綿絲上高　四六六　一九
○在清國本邦人傳染病病況（自十二月二十六日至一月十一日）　五六三　二二
○獨逸領國市況等　五六三　二二
○香港水邦海產物及其他市況　五六三　二二
○香港「ペスト」病況（自十二月二日至同八日）　六〇六　二四
○上海綿花及綿絲市況　六四三　二五
○白河結氷　六四三　二五
○新嘉坡米況　六四三　二五
○里昂生絲及羽二重市況　六四三　二五
○芝罘港沈沒船都丸浮揚　六四三　二六
○在清國本邦人傳染病病況（自十二月二日至同十六日）　六八三　二六
○上海傳染病病況（自十二月十六日至一月十二日）　六八三　二六
○マニラ傳染病病況（月末）　六八三　二六
○マニラ虎列剌病況（自十一月十八日至十二月一日）　六八三　二六
○香港水邦紙幣及爲替相場等　六八三　二六
○香港米況　六八三　二六
○フイリピン群島輸入米稅引上　七二三　二七
○紐育生絲及綿花市況　七二三　二七
○ラングーン米況　八三五　二九

○外報

◎和蘭
○和蘭（ヘーグ萬國及內國博覽會（農商務省））　四二八　一八
◎露西西
○露西亞ノ砂糖輸出　六四三　二五

○觀象

○初霜雪積水（中央氣象臺）　一六一　七
○初雪（同）　三四一　一四
○同上（同）　七二四　二七

○土地收用公告

○公園擴張（內閣）　二三　一
○道路改修（岐阜縣）（同）　一八六　八
○高等工藝學校建設（宮城縣）　一八六　八
○鐵道敷設竝鐵道川溝及道路變更（株式會社鐘紡會社（神奈川縣））　三一五　一三
○公園擴張（福岡縣）　三一五　一三
○鐵道敷設（鐵道局）　四三一　一八
○道路改修（石川縣能美郡根上町（同））　五〇一　二〇
○河川改修（都濃郡鐵道會社（同））　五〇一　二〇
○軌道敷設竝道路附換（王川電氣鐵道株式會社（同））　五〇一　二〇
○鐵道敷設（鐵道局）　六〇八　二四
○道路改修（愛知縣名古屋市（同））　六〇八　二四